

了徳寺大学学則

第1章 総則

(目的)

第1条 了徳寺大学（以下「本学」という。）は、保健医療に関する知識と専門の学術を教授研究するとともに、日本の伝統文化・芸術や人間の本質を探究することにより、総合的な教養を身につけた高度で資質の高い医療専門職の人材を育成し、もって我が国の保健医療の向上と福祉の増進に寄与することを目的とする。

(自己評価)

第2条 本学は、教育研究水準の向上を図るとともに、前条の目的及び社会的使命を達成するため、教育研究活動等の状況について、自ら点検・評価（以下「自己評価」という。）を行う。

2 自己評価に関する規定は、別に定める。

(学部・学科及び学生定員)

第3条 本学に、健康科学部を置く。

2 健康科学部に設置する学科・学生定員は、次のとおりとする。

学部	学科	入学定員	総定員
健康科学部	理学療法学科	80名	320名
	整復医療・トレーナー学科	60名	240名
	看護学科	100名	400名
計		240名	960名

(学科の教育目的)

第3条の2 各学科は、次の各号に掲げる事項を教育目的とする。

- (1) 健康科学部理学療法学科は、医療の高度化及び超高齢社会に対応した理学療法を研究開発し実践する専門職を育成する。
- (2) 健康科学部整復医療・トレーナー学科は、超高齢社会及び国民の健康志向に対応した柔道整復学・アスレティックトレーナー学を研究開発し実践する専門職を育成する。
- (3) 健康科学部看護学科は、医療の高度化及び超高齢社会に対応した看護学を研究開発し実践する専門職を育成する。

(教養部)

第4条 本学に、学部のほか、教養教育・研究を行う教養部を置く。

2 教養部に関する規定は、別に定める。

(医学教育センター)

第4条の2 健康科学部に、学科のほか各学科に共通する医学教育・研究を行う医学教育センターを置く。

2 医学教育センターに関する規定は、別に定める。

(附属図書館)

第5条 本学に、附属図書館を置く。

2 附属図書館に関する規定は、別に定める。

(学術情報センター)

第5条の2 本学に、情報化の推進を行う学術情報センターを置く。

2 学術情報センターに関する規定は、別に定める。

(附属診療所)

第5条の3 本学に、次の附属診療所を置く。

(1) 船堀整形外科

2 附属診療所に関する規定は、別に定める。

第2章 学年、学期及び休業日

(学 年)

第6条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学 期)

第7条 学年を、次の2学期に分ける。

前期 4月1日から9月30日まで

後期 10月1日から翌年3月31日まで

(授業期間)

第8条 授業期間は、試験等の期間を含め、年間35週にわたることを原則とする。

(休業日)

第9条 休業日は、次のとおりとする。

(1) 日曜日及び土曜日

(2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178条)に規定する休日

(3) 創立記念日 4月30日

(4) 春季休業日

(5) 夏季休業日

(6) 冬季休業日

2 前項第4号、第5号及び第6号については、年度の初めに学長が定める。

3 学長は、第1項及び第2項の規定にかかわらず、特別の必要のあるときは、臨時に休業日を設け、又は休業日を変更することができる。

第3章 修業年限及び在学年限

(修業年限)

第10条 本学の修業年限は、4年とする。

(在学年限)

第11条 学生は、8年を超えて在学することができない。ただし、第24条、第25条

及び第26条の規定により入学した者は、第27条の規定により定められた在学すべき年数の2倍に相当する年数を超えて在学することができない。

第4章 教育課程及び履修方法

(授業科目)

第12条 本学の目的、及び学部・学科の教育目的を達成するために必要な授業科目を開設するものとする。

2 各学科の授業科目及び単位数は、別表1のとおりとする。

(授業科目の履修等)

第13条 卒業に必要な学科ごとの授業科目及び単位数は、別表2のとおりとする。

2 次の表の左欄に掲げる学科の課程を修了した者は、それぞれ同表の右欄に掲げる試験を受験することができる。

学 科	試験の種類
健康科学部理学療法学科	理学療法士国家試験
健康科学部整復医療・トレーナー学科	柔道整復師国家試験
健康科学部看護学科	看護師国家試験

3 次の表の左欄に掲げる学科において、別表3に掲げる所定の授業科目を履修し、その単位を修得した者は、それぞれ同表の右欄に掲げる資格を取得することができる。

学 科	資格の種類
健康科学部整復医療・トレーナー学科	中学校教諭一種免許状（保健体育）
	高等学校教諭一種免許状（保健体育）
	公益財団法人日本体育協会公認 アスレティックトレーナー（受験資格）
	公益財団法人健康・体力づくり事業財団認定 健康運動指導士（受験資格）
健康科学部看護学科	保健師（国家試験受験資格）
	養護教諭一種免許状

4 授業科目は、学長が教育上有意義であると認める場合は、多様なメディアを利用して、授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。

5 履修の方法については、本学則に定めるもののほか、別に定める。

(単位の計算方法)

第14条 授業科目の単位数は、1単位45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修を考慮して、次の基準により算定するものとする。

(1) 講義は、15時間から30時間までの範囲で本学が定める時間をもって1単位とする。

(2) 演習は、15時間から30時間までの範囲で本学が定める時間をもって1単位とす

る。

(3) 実験、実習及び実技は、30時間から45時間までの範囲で本学が定める時間をもって1単位とする。

(履修の届出)

第15条 学生は、履修しようとする授業科目について、指定の期日までに学長に届け出て、その承認を得なければならない。

(単位の授与)

第16条 授業科目を履修した者に対して試験を行い、合格した者にその科目を修得したことを認定し、所定の単位を与える。

2 単位の認定は、教授会の議を経て学長が行う。

(他の大学等における授業科目の履修等)

第17条 学長は、教育上有益と認めるときは、他の大学又は短期大学との協議に基づき、学生に当該他の大学又は短期大学の授業科目を履修させることができる。

2 前項の規定により履修した授業科目について修得した単位は、30単位を超えない範囲で本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

3 その他履修に必要な事項は、別に定める。

(入学前の既修得単位の認定)

第18条 本学第1年次に入学する前に他の大学又は短期大学において修得した単位(大学設置基準第31条又は短期大学設置基準第17条に規定する科目等履修生として修得した単位を含む。以下「既修得単位」という。)について教育上有益と認めるときは、学長は、教授会の議を経て、本学で修得したものとして認定することができる。

2 前項に規定する単位の認定は、30単位を超えない範囲とする。

3 前2項の規定は、外国の大学又は短期大学において単位を修得した者について準用する。

4 その他、既修得単位の認定に必要な事項は、別に定める。

(学修の評価)

第19条 授業科目の成績評価は、秀、優、良、可及び不可の5段階をもって表示し、秀、優、良及び可を合格とする。

2 その他、学修の評価に必要な事項は、別に定める。

第5章 入学

(入学の時期)

第20条 入学の時期は、毎年4月とする。

(入学資格)

第21条 本学に入学することのできる者は、次の各号の一に該当する者とする。

(1) 高等学校を卒業した者

(2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は通常の課程以外の課程により

これに相当する学校教育を修了した者

- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者
- (7) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したもの

(入学志願手続)

第22条 本学に入学を志願する者は、本学所定の入学願書に入学検定料を添えて学長に提出しなければならない。提出の時期、方法、提出すべき書類等については、別に定める。

(入学者の選考及び入学許可)

第23条 前条の入学志願者に対しては、別に定めるところにより選考を行う。

- 2 前項に規定する選考に合格した者は、本学所定の書類に入学料を添えて、指定された期間内に学長に提出しなければならない。
- 3 前項の手続を完了した者に入学を許可する。

(編入学)

第24条 学長は、次の各号のいずれかに該当する者で、本学への編入学を志願する者があるときは、選考の上、相当年次への入学を許可することができる。

- (1) 理学療法学科にあつては、理学療法士及び作業療法士法（昭和40年法律第137号）第11条第1号の規定による文部科学大臣の指定した大学又は短期大学を卒業した者、若しくは都道府県知事の指定した専修学校を卒業した者
 - (2) 整復医療・トレーナー学科にあつては、柔道整復師法（昭和45年法律第19号）第12条第1号の規定による文部科学大臣の指定した大学又は短期大学を卒業した者、若しくは都道府県知事の指定した専修学校を卒業した者
 - (3) 看護学科にあつては、保健師助産師看護師法（昭和23年法律203号）第21条第1号の規定による文部科学大臣の指定した大学又は短期大学を卒業した者、若しくは都道府県知事の指定した専修学校を卒業した者
- 2 前項に定めるもののほか、編入学に必要な規定は、別に定める。

(転入学)

第25条 学長は、他の大学に在籍している者で本学への転入学を志願する者があるときは、欠員のある場合に限り、選考の上、相当年次に入学を許可することができる。

- 2 転入学に関する規定は、別に定める。

(再入学)

第26条 学長は、本学を退学した者で再入学を志願する者があるときは、欠員のある場合に限り、選考の上、相当年次に入学を許可することができる。

2 再入学に関する規定は、別に定める。

(既に履修した授業科目の取り扱い等)

第27条 前3条の規定により入学を許可された者の既に履修した授業科目及び単位数の取り扱い並びに在学すべき年数については、教授会の議を経て、学長が定める。

(保証人)

第28条 入学を許可された者は、保証人を定めて指定された期間内に、学長に届け出なければならない。

2 保証人に関する規定は、別に定める。

第6章 休学、復学、留学、転科、転学、退学及び除籍

(休学)

第29条 学生は、疾病その他やむを得ない事由により引き続き2か月以上修学することができないときは、学長の許可を受けて休学することができる。

2 学長は、疾病のため修学することが適当でない認められる者に対して、休学を命ずることができる。

3 休学は、1年以内とする。ただし、特別の事由がある場合には、引き続き許可を願い出ることができる。

4 休学期間は、通算して4年を超えることができない。

5 休学期間は、第11条に定める在学年限に算入しない。

(復学)

第30条 休学期間中に休学の事由が終わったとき又は休学期間が終了したときは、学長に届け出て復学することができる。

(留学)

第31条 外国の大学等に留学を志願する者は、学長の許可を得て留学することができる。

2 学長は、前項の規定により留学した者について、当該留学した期間を第36条第1項に規定する在学期間に含めることができる。

3 第1項の規定による留学により修得した単位の取り扱いについては、第17条第2項の規定を準用する。

(転科)

第32条 学長は、他の学科に転科を志願する者があるときは、欠員のある場合に限り、選考により、これを許可することができる。

2 前項の規定により転科を志願する学生は、在籍のまま志願することができる。

(転学)

第33条 学生は、他の大学に転学しようとするときは、あらかじめ学長の許可を受けな

なければならない。

(退 学)

第34条 学生は、疾病その他やむを得ない事由により退学しようとするときは、所定の願書に事由を詳記し、保証人連署のうえ学長に願い出て、その許可を受けなければならない。

(除 籍)

第35条 次の各号の一に該当する者は、学長が除籍する。

- (1) 第11条に定める在学年限又は第29条に定める休学期間を超えた者
- (2) 死亡した者
- (3) 長期間にわたり行方不明の者

第35条の2 学長は、次の各号の一に該当する者について、除籍することができる。

- (1) 授業料を所定の期日までに納入しない者
- (2) 休学者で休学在籍手数料を所定の期日までに納入しない者

第7章 卒業及び学位

(卒 業)

第36条 学長は、本学に4年以上（編入学、転入学又は再入学した者にあつては、第27条の規定により定められた期間）在学し、別表2に定める単位数を取得し、かつ卒業試験に合格した者について、卒業を認定する。

2 本学を卒業した者に対し、学士の学位を授与する。

3 前項の規定により授与する学位は、次のとおりとする。

健康科学部理学療法学科を卒業した者	学士（理学療法学）
健康科学部整復医療・トレーナー学科を卒業した者	学士（柔道整復学）
健康科学部看護学科を卒業した者	学士（看護学）

4 卒業試験に関する規定は、別に定める。

第8章 賞 罰

(表 彰)

第37条 学長は、品行学業ともに優秀で他の模範となる学生、又は学生として表彰に値する行為のあった者を、教授会の議を経て、表彰することができる。

(懲 戒)

第38条 学長は、学則その他本学の定める諸規程に違反し、又は学生としての本分に反する行為をした者を、教授会の議を経て、懲戒することができる。

2 懲戒処分は、退学、停学及び訓告とする。

3 前項の退学処分は、次の各号の一に該当する者に対して行う。

- (1) 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
- (2) 成績不良で成業の見込みがないと認められる者

- (3) 正当な理由がなく出席の常でない者
 - (4) 本学の秩序を乱し、その他学生としての本分に著しく反した者
- 4 停学期間は、在学年数に算入する。

第9章 科目等履修生、特別聴講生、研究生及び外国人留学生

(科目等履修生)

第39条 本学において開設する授業科目のうち、特定の授業科目の履修を志願する者があるときは、本学の教育研究に支障のない範囲において、選考により、科目等履修生として入学を許可することができる。

- 2 科目等履修生として入学することのできる者は、第21条各号の一に該当する者とする。
- 3 学長は、科目等履修生に対し、単位を与えることができる。
- 4 科目等履修生に関する規定は、別に定める。

(特別聴講生)

第40条 学長は、他の大学又は短期大学の学生で、本学において特定の科目を履修することを希望する者があるときは、当該大学又は短期大学との協議に基づき、特別聴講生として入学を許可することができる。

- 2 特別聴講生に関する規定は、別に定める。

(研究生)

第41条 本学教員の指導を受けて特定の事項に関する研究に従事することを希望する者があるときは、本学の教育研究に支障がない場合に限り、選考のうえ研究生として入学を許可することができる。

- 2 研究期間は1年以内とする。ただし、特別の事由がある場合は、その期間を更新することができる。
- 3 研究生に関する規定は、別に定める。

(外国人留学生)

第42条 外国人留学生として本学に入学を志願する者があるときは、選考のうえ入学を許可することができる。

- 2 外国人留学生に関する規定は、別に定める。

第10章 授業料等

(授業料等)

第43条 本学の授業料、施設費、実習設備維持費、入学料、入学検定料、休学在籍手数料、証明書交付手数料及び追・再試験受験手数料は、別表4のとおりとする。

(授業料等の納入)

第44条 本学の学生(科目等履修生、特別聴講生及び研究生を除く。)の授業料、施設費、実習設備維持費の納入は、次の各号によるものとする。

(1) 授業料は、4月1日から9月30日までを前期、10月1日から3月31日までを後期とし、学長が指定した前期納入日までに年額を一括して納入する。ただし、年額の2分の1に相当する後期の授業料は、学長が指定した後期納入日までに納入することができる。

(2) 施設費及び実習設備維持費は、前号の前期納入日までに年額を納入する。

2 科目等履修生及び特別聴講生の授業料は、履修する単位分を一括して、学長の指定した日までに納入しなければならない。

3 研究生の授業料は、研究する期間分を一括して、学長の指定した日までに納入しなければならない。

(休学の場合の納入)

第45条 第29条に定める休学を許可された場合の授業料、施設費及び実習設備維持費の納入は、次の各号によるものとする。

(1) 休学期間が前期及び後期の全期間である場合は、授業料、施設費及び実習設備維持費の全額を免除する。

(2) 休学期間が前期又は後期の全期間である場合は、休学期間の授業料を免除する。

(3) 前期又は後期の途中において休学した場合は、その属する期分の授業料及び施設費並びに実習設備維持費の年額を納入しなければならない。

2 前項各号により授業料を免除された場合は、別表4に定める休学在籍手数料を納入しなければならない。

(留学の場合の納入)

第46条 第31条に定める留学を許可された場合の授業料、施設費及び実習設備維持費の納入は、次の各号によるものとする。

(1) 留学期間が前期及び後期の全期間である場合は、授業料、施設費及び実習設備維持費の全額を免除する。

(2) 留学期間が前期又は後期の全期間である場合は、留学期間の授業料を免除する。

(3) 前期又は後期の途中において留学した場合は、その属する期分の授業料及び施設費並びに実習設備維持費の年額を納入しなければならない。

(学年途中で卒業した場合等の納入)

第47条 前期又は後期の途中において卒業、退学、転学し、又は除籍となった場合は、その期分の授業料及び施設費並びに実習設備維持費の年額を納入しなければならない。

2 前期又は後期の途中において復学、編入学、転入学又は再入学（以下「復学等」という。）した場合は、復学等をした日の属する期分の授業料及び施設費並びに実習設備維持費の年額を納入しなければならない。

(授業料等の不返還)

第48条 一度納入した授業料、入学料、入学検定料、休学在籍手数料、証明書交付手数料及び追・再試験受験手数料は、返還しない。ただし、入学の前年度の3月31日までに入学を辞退した者の授業料については、これを返還する。

(授業料の減免等)

第49条 授業料の納入が極めて困難な者に対しては、学長は、願い出により審査のうえ授業料の分納の許可、徴収の猶予、減額又は免除（以下「減免等」という。）をすることができる。

- 2 授業料の減免等を願い出た者については、減免等の決定があるまでは、授業料の徴収を猶予する。
- 3 授業料の減免等に必要な事項は、別に定める。

第11章 職員組織

(職員)

第50条 本学に、学長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員その他必要な職員を置く。

- 2 本学に、副学長を置くことができる。
- 3 本学に、学部長、教養部長、学生部長、附属図書館長及び学術情報センター長を、健康科学部に医学教育センター長を置き、それぞれ教授をもって充てる。
- 4 理学療法学科に学科長を置き、教授をもって充てる。
- 5 整復医療・トレーナー学科に学科長を置き、教授をもって充てる。
- 6 看護学科に学科長を置き、教授をもって充てる。

(学長等の職務)

第51条 学長は、本学の校務をつかさどり、所属職員を指揮監督する。

- 2 副学長は、学長を補佐し、学長不在のとき、その職務を代行する。
- 3 学部長は、学長の命を受け、学部の事務をつかさどる。
- 4 教養部長は、学長の命を受け、教養教育に関する事務をつかさどる。
- 5 学生部長は、学長の命を受け、学生の厚生補導及び進路支援に関する事務をつかさどる。
- 6 附属図書館長は、学長の命を受け、附属図書館の事務をつかさどる。
- 7 学術情報センター長は、学長の命を受け、学術情報センターの事務をつかさどる。
- 8 医学教育センター長は、健康科学部長の命を受け、医学教育センターの事務をつかさどる。
- 9 理学療法学科長は、健康科学部長の命を受け、理学療法学科の事務をつかさどる。
- 10 整復医療・トレーナー学科長は、健康科学部長の命を受け、整復医療・トレーナー学科の事務をつかさどる。
- 11 看護学科長は、健康科学部長の命を受け、看護学科の事務をつかさどる。

第12章 教授会

(教授会)

第52条 本学に、重要な事項を審議するため、教授会を置く。

(教授会の構成)

第53条 教授会は、学長、副学長、専任の教授、事務局長及び事務局課長をもって組織する。

(審議事項)

第54条 教授会は、次の事項を審議する。

- (1) 学生の入学、休学、復学、留学、転科、転学、退学、除籍、卒業及び賞罰に関する事項
 - (2) 教育課程及び履修に関する事項
 - (3) 研究計画に関する事項
 - (4) 学生の厚生補導に関する事項
 - (5) 教員選考に関する事項
 - (6) 学則その他学内諸規定に関する事項
 - (7) 学長の諮問した事項
 - (8) その他本学の教育及び研究に関する重要な事項
- 2 教授会に関し必要な事項は、別に定める。

第13章 学内委員会

(学内委員会)

第55条 本学の運営に関する連絡調整、企画調査等にあたるため、入学試験委員会、自己点検・評価委員会、教務委員会その他必要な学内委員会を置くことができる。

- 2 学内委員会に関し必要な事項は、別に定める。

第14章 企画会議

(企画会議)

第56条 本学に、適正で効率的な大学運営を図るため、企画会議を置く。

- 2 企画会議は、学長、副学長、学部長、教養部長、学生部長、附属図書館長、事務局長、副事務局長及び事務局長代理で構成し、次の事項を協議する。
- (1) 本学の運営に係る企画及び調整に関すること
 - (2) 教授会への提出議題に関すること
 - (3) その他、本学の運営に関する重要事項

第15章 特任教員、客員教員

(特任教員)

第57条 本学に、特任教授、特任准教授及び特任助教を置くことができる。

- 2 特任教員に関する規定は、別に定める。

(客員教員)

第57条の2 本学に、客員教授、客員准教授及び客員助教を置くことができる。

2 客員教員に関する規定は、別に定める。

第16章 研究施設等

(研究施設)

第58条 本学に、次の研究施設を置く。

(1) 総合文化研究所

(2) ウェルネストレーニングセンター

2 研究施設に関する規定は、別に定める。

(受託研究及び共同研究)

第58条の2 本学の学術研究に資するため必要と認めるときは、受託研究及び共同研究を行うことができる。

2 受託研究及び共同研究に関する規定は、別に定める。

第17章 生涯教育等

(生涯教育等)

第59条 本学は、地域に開かれた大学をめざし、次の各号に掲げる事業等を実施する。

(1) 地域住民の生涯学習のための公開講座

(2) 地域における教育文化活動等に対する講師派遣等の支援

(3) 卒後教育など保健医療福祉従事者を対象とする専門教育

第18章 厚生保健施設

(厚生保健施設)

第60条 本学に、必要な厚生保健施設を置く。

2 厚生保健施設に関する規定は、別に定める。

第19章 雑則

(細則)

第61条 この学則に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附則

この学則は、公布の日から施行し、平成18年4月1日から適用する。

附則

1 この学則は、平成19年4月1日から施行する。

平成18年度に入学した者の入学料及び施設拡充費の額は、学則第43条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

- 2 この学則は、平成19年5月17日から施行する。
- 3 この学則は、平成20年4月1日から施行する。
- 4 この学則は、平成21年1月1日から施行する。
- 5 この学則は、平成21年4月1日から施行する。
- 6 この学則は、平成22年4月1日から施行する。
平成21年度以前の入学生については、なお従前の例による。
- 7 この学則は、平成23年4月1日から施行する。
学則第3条第2項の学生定員の計欄は、芸術学部美術学科を含まない。
- 8 この学則は、平成23年9月8日から施行する。
- 9 この学則は、平成23年10月20日から施行する。
- 10 この学則は、平成24年4月1日から施行する。
平成23年度以前の入学生については、なお従前の例による。
- 11 この学則は、平成25年4月1日から施行する。
- 12 この学則は、平成25年5月1日から施行する。
- 13 この学則は、平成26年4月1日から施行する。
- 14 この学則は、平成26年6月5日から施行する。
- 15 この学則は、平成27年4月1日から施行する。
- 16 この学則は、平成28年4月1日から施行する。
- 17 この学則は、平成28年10月1日から施行する。
- 18 この学則は、平成29年4月1日から施行する。

別表1 (第12条関係)
(健康科学部 理学療法学科)

区分	授業科目の名称	単位数			
		必修	選択	自由	
人間の 本質の 探究	武道文化論	2			
	日本倫理思想		2		
	思索と哲学演習		1		
	国文学		2		
	国語表現法		1		
	心理学	2			
	世界の歴史と文化		2		
	文化人類学		2		
	自然と 社会の 理解	現代生物学		2	
		現代物理学		2	
		現代社会学		2	
		現代経済学		2	
		日本国憲法		2	
	国際関係論		2		
	情報 の活用	統計学		2	
		情報処理演習 I	1		
		情報処理演習 II		1	
		総合英語 I	1		
		総合英語 II	1		
		実践医療英語 I		1	
実践医療英語 II			1		
中国語入門			1		
朝鮮語入門		1			
ここ から の表 現	芸術表現 I (造形の感性と創造)		2		
	芸術表現 II (書の感性と創造)		2		
	スポーツ理論と実習 I	1			
	スポーツ理論と実習 II		1		
	体育実技(体づくり運動)		1		
	体育実技(陸上競技)		1		
	体育実技(器械運動)		1		
	体育実技(サッカー)		1		
	体育実技(柔道)		1		
体育実技(ダンス)		1			
体育実技(水泳)		1			
人間 関係 の 実践	人間関係実践演習 I (医療教養)	1			
	人間関係実践演習 II (医療コミュニケーション論 I)		1		
	人間関係実践演習 III (医療コミュニケーション論 II)		1		
基礎・ 臨床 医学 科目	生化学		2		
	人間発達学	2			
	解剖学 I	2			
	解剖学 II	2			
	解剖学実習	2			
	生理学 I	2			
	生理学 II	2			
	生理学実習	1			
	臨床心理学	2			
	薬理学		1		
	微生物学・免疫学		2		
	画像診断学		1		
	臨床検査概論		1		
認知行動科学		1			

区分	授業科目の名称	単位数		
		必修	選択	自由
基礎・ 臨床 医学 科目	病理学	1		
	病態生理学	2		
	内科学 I	2		
	内科学 II	2		
	外科学		2	
	整形外科学 I	2		
	整形外科学 II		2	
	神経内科学 I	2		
	神経内科学 II	2		
	精神医学	2		
	小児科学		1	
	老年医学	1		
	リハビリテーション医学	2		
	救急法	1		
	ケアマネージメント論	1		
衛生学・公衆衛生学		1		
基礎 理 学 療 法 学	運動学 I	1		
	運動学 II	1		
	運動学実習	1		
	臨床運動学実習	1		
	理学療法学概論	1		
	医療情報学		1	
	理学療法学研究法特論		1	
	日常生活活動学	1		
	日常生活活動学実習	1		
	理学療法評価学 I	2		
	理学療法評価学 II		1	
	機能能力診断学実習	1		
	神経診断学	2		
	基礎運動療法学	1		
	基礎運動療法学実習	1		
応用運動療法学		1		
物理療法学総論(実習を含む)	1			
義肢装具学	1			
義肢装具学実習	1			
整形外科系障害理学療法学	1			
整形外科系障害理学療法学実習	1			
整形外科系障害理学療法学演習	1			
神経系障害理学療法学	1			
神経系障害理学療法学実習	1			
神経系障害理学療法学演習	1			
内部障害理学療法学	1			
内部障害理学療法学実習	1			
発達障害理学療法学総論(実習を含む)	1			
理学療法特講 I	2			
理学療法特講 II	2			
スポーツ障害理学療法学演習		1		
老年期障害理学療法学演習		1		
理学療法治療学演習	1			
地 域 理 学 療 法 学	地域リハビリテーション概論	1		
	地域リハビリテーション理学療法学	1		
	生活環境学	2		
	理学療法カウンセリング		2	
必 用 理 学 療 法 学	医学論文(英文)		1	
	理学療法管理経営学		1	
	卒業課題研究		2	
	臨床教育実習 I (3年次)	3		
臨 床 実 習	臨床教育実習 I (3年次発表会)		3	
	臨床教育実習 II 前期(4年次)	10		
	臨床教育実習 II 前期(4年次発表会)		10	
	臨床教育実習 II 後期(4年次)	5		
	臨床教育実習 II 後期(4年次発表会)		5	

区分	授業科目の名称	単位数		
		必修	選択	自由
理 J 理 A 理 T 目	運動生理学			2
	スポーツトレーニング特論 (実習を含む)			1

(健康科学部 整復医療・トレーナー学科)

区分	授業科目の名称	単位数			
		必修	選択	自由	
人間の 本質の 探究	武道文化論	2			
	日本倫理思想		2		
	思索と哲学演習		1		
	国文学		2		
	国語表現法		1		
	心理学	2			
	世界の歴史と文化		2		
	文化人類学		2		
	自然と 社会の 理解	現代生物学		2	
		現代物理学		2	
		現代社会学		2	
		現代経済学		2	
		日本国憲法		2	
	国際関係論		2		
	情報の 活用	統計学		2	
		情報処理演習 I	1		
		情報処理演習 II		1	
総合英語 I		1			
総合英語 II		1			
実践医療英語 I			1		
実践医療英語 II			1		
中国語入門			1		
朝鮮語入門			1		
芸術表現 I (造形の感性と創造)			2		
芸術表現 II (書の感性と創造)		2			
ここら からの 表現	スポーツ理論と実習 I	1			
	スポーツ理論と実習 II	1			
	体育実技(体づくり運動)		1		
	体育実技(陸上競技)		1		
	体育実技(器械運動)		1		
	体育実技(サッカー)		1		
	体育実技(バレーボール・バスケットボール)		1		
	体育実技(柔道)		1		
	体育実技(ダンス)		1		
	体育実技(水泳)		1		
人間 関係の 実践	人間関係実践演習 I (医療教養)	1			
	人間関係実践演習 II (医療コミュニケーション論 I)	1			
	人間関係実践演習 III (医療コミュニケーション論 II)	1			
基礎・ 臨床 医学科 目	生化学(栄養学を含む)		2		
	スポーツ栄養学		2		
	人間発達学	2			
	解剖学 I	2			
	解剖学 II	2			
	解剖学実習	1			
	生理学 I	2			
	生理学 II	2			
	生理学実習	1			
	運動学	2			
	運動生理学	2			
	運動生理学実習	1			
	スポーツ運動学	2			
	臨床心理学	2			
	スポーツ心理学 I	2			
	スポーツ心理学 II	2			
	体育原理	2			
学校保健	2				
薬理学	1				
微生物学・免疫学	2				
臨床検査概論	1				
認知行動科学	1				

区分	授業科目の名称	単位数		
		必修	選択	自由
基礎・ 臨床 医学科 目	病理学概論	2		
	病態生理学		2	
	内科学 I	2		
	内科学 II	2		
	外科学	2		
	整形外科学 I	2		
	整形外科学 II	2		
	神経内科学総論	2		
	精神医学	2		
	小児科学	1		
	老年医学	1		
	スポーツ医学 I	2		
	スポーツ医学 II	2		
	スポーツ傷害論 I	2		
	スポーツ傷害論 II	2		
	運動器画像診断学	2		
	対象別スポーツ指導論	1		
	リハビリテーション医学	2		
	ストレスフリー療法論	1		
	救急法	1		
柔道のこころと技	2			
ケアマネジメント論	1			
医療経営学	2			
スポーツ経営管理学	2			
スポーツ社会学	2			
衛生学・公衆衛生学	1			
衛生学・公衆衛生学特論	1			
関係法規	2			
基礎 柔道 整復 学	伝承東洋医学概論	1		
	整復医療学概論	2		
	整復ケア理論(骨折学)	2		
	整復ケア理論(脱臼学)	2		
	整復ケア理論(軟損)	2		
	整復総合理論 I	2		
	整復総合理論 II	2		
	スポーツトレーニング概論	2		
	スポーツトレーニング各論	2		
	整復ケア理論(体幹)	2		
臨床 柔道 整復 学	整復ケア骨損傷学 I	2		
	整復ケア骨損傷学 II	2		
	整復ケア関節損傷学 I	2		
	整復ケア関節損傷学 II	2		
	整復ケア軟部組織損傷学 I	2		
	整復ケア軟部組織損傷学 II	2		
	卒業研究	4		
	検査・測定と評価	1		
	検査・測定と評価演習 I	1		
	検査・測定と評価演習 II	1		
専門 科目	上肢骨折実技演習 I	1		
	上肢骨折実技演習 II	1		
	基礎後療学演習	1		
	応用後療学演習	1		
	基礎整復総合演習 I	1		
	基礎整復総合演習 II	1		
	体幹下肢軟部損傷演習	1		
	整復総合演習 I (神経生理学)	1		
	整復総合演習 II (柔道整復理論総論)	1		
	整復総合演習 III (運動器解剖学)	1		
整復総合演習 IV (器官・細胞生理学)	1			
整復総合演習 V (柔道整復理論各論)	1			
整復総合演習 VI (神経臓器解剖学)	1			
下肢骨折脱臼実技	1			
上肢脱臼実技	1			
上肢軟部損傷実技	1			
臨床柔道整復包帯実技	1			
東洋医療論	1			
スポーツコンディショニング論 I (実習を含む)	1			
スポーツコンディショニング論 II (実習を含む)	1			
アスレティックリハビリテーション I (実習を含む)	1			
アスレティックリハビリテーション II (実習を含む)	1			

区分	授業科目の名称	単位数		
		必修	選択	自由
臨床 実習 科目	臨床実習 I	1		
	臨床実習 II	1		
教職 課程 科目	教職概論		2	
	教育原論		2	
	教育心理学		2	
	教育制度論		2	
	教育課程論		2	
	保健科教育法 I		2	
	体育科教育法 I		2	
	保健科教育法 II		2	
	体育科教育法 II		2	
	道徳教育の理論と実践		2	
	特別活動論		2	
	教育方法論		2	
	生徒指導の理論及び方法		2	
	学校教育カウンセリング		2	
	進路指導論		1	
	教育実習指導		1	
	教育実習 I		2	
教育実習 II		2		
教職実践演習(中・高)		2		
は教科 職又	教職インターンシップ	2		
	教職実践研究	1		
アス レテ ィク トレ ーナ ー 課 程 科 目	スポーツコーチング論		2	
	アスレティックトレーナーの役割		2	
	スポーツ医学特論		2	
	トレーナー実習 I (見学実習)		1	
	トレーナー実習 II (スポーツ現場実習)		1	
アス レテ ィク レ ー ナ ー 課 程 科 目	トレーナー実習 III (検査・測定と評価実習、アスレティックリハビリテーションプログラム作成実習)		1	
	トレーナー実習 IV (アスレティックリハビリテーション実習)		1	
	トレーナー実習 V (総合実習)		2	
健康 運動 指 導 課 程 科 目	健康運動指導実習 I		1	
	健康運動指導実習 II		1	

(健康科学部 看護学科)

区分	授業科目の名称	単位数			
		必修	選択	自由	
人間の 本質の 探究	武道文化論		2		
	日本倫理思想	2			
	思索と哲学演習		1		
	国文学		2		
	国語表現法		1		
	心理学	2			
	世界の歴史と文化		2		
	文化人類学		2		
	自然と 社会の 理解	現代生物学		2	
		現代物理学		2	
		現代社会学		2	
		現代経済学		2	
	国際関係論		2		
	情報の 活用	統計学		2	
		情報処理演習Ⅰ	1		
		情報処理演習Ⅱ		1	
		総合英語Ⅰ	1		
		総合英語Ⅱ	1		
		実践医療英語Ⅰ	1		
実践医療英語Ⅱ			1		
中国語入門			1		
朝鮮語入門		1			
ここ から の 表 現	芸術表現Ⅰ(造形の感性と創造)	2			
	芸術表現Ⅱ(書の感性と創造)	2			
	スポーツ理論と実習Ⅰ	1			
	スポーツ理論と実習Ⅱ		1		
	体育実技(体づくり運動)		1		
	体育実技(陸上競技)		1		
	体育実技(器械運動)		1		
	体育実技(サッカー)		1		
	体育実技(柔道)		1		
	体育実技(ダンス)		1		
	体育実技(水泳)		1		
人間 関係 の 実 践	人間関係実践演習Ⅰ(医療教養)	1			
	人間関係実践演習Ⅱ (医療コミュニケーション論Ⅰ)	1			
	人間関係実践演習Ⅲ (医療コミュニケーション論Ⅱ)	1			
人体 の 構 造 と 機 能	人体の構造・機能論Ⅰ (骨格・筋系、神経系、消化吸収)	1			
	人体の構造・機能論Ⅱ (呼吸・循環器系、内分泌系)	1			
	人体構造・生理機能実習	1			
	生理学総論Ⅰ	1			
	生理学総論Ⅱ	1			
	栄養学(食品学を含む)	1			
	疾病 の 成 り 立 ち と 回 復 の 促 進	臨床心理学		2	
		認知行動科学		1	
		疾病・治療Ⅰ(総論)	2		
		疾病・治療Ⅱ(内科系)	2		
		疾病・治療Ⅲ(外科系)	2		
リハビリテーション医学			2		
薬理学		1			
微生物学・免疫学	2				

区分	授業科目の名称	単位数			
		必修	選択	自由	
人間と健康 専門基礎科目	疫学	2			
	保健統計学	2			
	産業保健看護論	2			
	学校保健	2			
	養護概論	2			
	健康相談活動の理論及び方法	2			
	スポーツ栄養学	2			
	衛生学	2			
	公衆衛生学	2			
	障害者福祉論	2			
	保健医療福祉行政論	2			
	地域リハビリテーション概論	1			
	Aサーティブコミュニケーション	1			
	芸術療法概論	2			
	芸術療法実技Ⅰ(造形の感性と創造)	2			
	芸術療法実技Ⅱ(書の感性と創造)	2			
	看護の 基盤 専門基礎科目	看護学概論	2		
		看護過程論	2		
		生涯発達看護論	1		
		看護技術Ⅰ (共通基本技術・生活支援技術)	2		
看護技術Ⅱ (生活支援技術・診療過程支援技術)		2			
ヘルスアセスメント		1			
基礎看護学実習Ⅰ		1			
基礎看護学実習Ⅱ		2			
成人看護学概論		2			
成人看護学方法論Ⅰ (慢性期・ターミナル期)		2			
成人看護学方法論Ⅱ (急性期・回復期・リハビリ期)		2			
健康 支 援 学 専門基礎科目	高齢者看護学概論	1			
	高齢者看護学方法論	2			
	精神看護学概論	2			
	精神看護学方法論	2			
	成人看護学実習Ⅰ(慢性期看護実習)	3			
	成人看護学実習Ⅱ(急性期看護実習)	3			
	高齢者看護学実習	4			
	精神看護学実習	2			
	リハ ビ リ テ ィ ン グ 学 専門基礎科目	小児看護学概論	2		
		小児看護学方法論	2		
		母性看護学概論	2		
母性看護学方法論		2			
小児看護学実習		2			
母性看護学実習		2			
公衆 衛 生 ・ 在 宅 看 護 学 専門基礎科目		公衆衛生看護学概論	2		
		健康生活支援論Ⅰ(健康支援技術)	2		
		健康生活支援論Ⅱ(健康教育論を含む)	2		
		公衆衛生看護学活動論	2		
		公衆衛生看護管理論(健康危機管理を含む)	2		
	在宅看護学概論	1			
	在宅看護学方法論	2			
	公衆衛生看護学実習Ⅰ(地域看護の実際)	2			
	公衆衛生看護学実習Ⅱ(学校保健・産業保健実習)	2			
	在宅看護学実習	2			

区分	授業科目の名称	単位数			
		必修	選択	自由	
チーム医療と看護 統合科目	がん看護		1		
	災害看護論(救急法を含む)	1			
	医療安全支援論	1			
	国際看護論		1		
	看護情報学		1		
	統合看護学	看護教育学		1	
		看護倫理学	1		
		看護管理学		1	
		看護政策論		1	
		看護研究概論	1		
		看護研究(課題研究)	1		
看護と芸術	統合実習 (基礎看護、成人看護、高齢者看護、精神看護、小児看護、母性看護、在宅看護)	2			
	看護と芸術Ⅰ(造形の感性と創造)	1			
	看護と芸術Ⅱ(書の感性と創造)	1			
教職 に 関 する 科 目 教職課程科目	教職概論		2		
	教育原論		2		
	教育心理学		2		
	教育制度論		2		
	教育課程論		2		
	道德教育の理論と実践		2		
	教育方法論		2		
	生徒指導の理論及び方法		2		
	学校教育カウンセリング		2		
	養護実習指導		1		
	養護実習Ⅰ		2		
養護実習Ⅱ		2			
教職実践演習(養護教諭)		2			
は養 護 職 又 は 養 護 職 又	教職インターンシップ		2		
	教職実践研究		1		

(健康科学部 整復医療・トレーナー学科) (平成28年度入学生)

区分	授業科目の名称	単位数			
		必修	選択	自由	
人間の本来の探究	武道文化論	2			
	日本倫理思想		2		
	思索と哲学演習		1		
	国文学		2		
	国語表現法		1		
	心理学	2			
	世界の歴史と文化		2		
	文化人類学		2		
	自然と社会の理解	現代生物学		2	
		現代物理学		2	
		現代社会学		2	
		現代経済学		2	
		日本国憲法		2	
	国際関係論		2		
	情報の活用	統計学		2	
		情報処理演習 I	1		
		情報処理演習 II		1	
		総合英語 I	1		
総合英語 II		1			
実践医療英語 I			1		
実践医療英語 II			1		
中国語入門			1		
朝鮮語入門			1		
ここから表現		芸術表現 I (造形の感性と創造)		2	
	芸術表現 II (書の感性と創造)		2		
	スポーツ理論と実習 I	1			
	スポーツ理論と実習 II	1			
	体育実技(体づくり運動)		1		
	体育実技(陸上競技)		1		
	体育実技(器械運動)		1		
	体育実技(サッカー)		1		
	体育実技(バレーボール・バスケットボール)		1		
	体育実技(柔道)		1		
	体育実技(ダンス)		1		
	体育実技(水泳)		1		
人間関係の実践	人間関係実践演習 I (医療教養)	1			
	人間関係実践演習 II (医療コミュニケーション論 I)	1			
	人間関係実践演習 III (医療コミュニケーション論 II)	1			
基礎・臨床医学科目	生化学(栄養学を含む)		2		
	スポーツ栄養学		2		
	人間発達学	2			
	解剖学 I	2			
	解剖学 II	2			
	解剖学実習	1			
	生理学 I	2			
	生理学 II	2			
	生理学実習		1		
	運動学	2			
	運動生理学	2			
	運動生理学実習		1		
	スポーツ運動学	2			
	臨床心理学	2			
	スポーツ心理学 I	2			
	スポーツ心理学 II	2			
	体育原理	2			
	学校保健	2			
	薬理学	1			
	微生物学・免疫学	2			
臨床検査概論	1				
認知行動科学	1				

区分	授業科目の名称	単位数			
		必修	選択	自由	
基礎・臨床医学科目	病理学概論	2			
	病態生理学		2		
	内科学 I	2			
	内科学 II	2			
	外科学	2			
	整形外科 I	2			
	整形外科 II	2			
	神経内科学総論	2			
	精神医学	2			
	小児科学	1			
	老年医学	1			
	スポーツ医学 I	2			
	スポーツ医学 II	2			
	スポーツ傷害論 I	2			
	スポーツ傷害論 II	2			
	運動器画像診断学	2			
	対象別スポーツ指導論	1			
	リハビリテーション医学	2			
	医療と社会	ストレスフリー療法論	1		
		救急法	1		
柔道のこころと技		2			
ケアマネジメント論		1			
医療経営学		2			
スポーツ経営管理論		2			
スポーツ社会学		2			
衛生学・公衆衛生学		1			
衛生学・公衆衛生学特論		1			
関係法規		2			
基礎柔道整復学	伝承東洋医学概論	2			
	整復医療学概論	2			
	整復ケア理論(骨折学)	2			
	整復ケア理論(脱臼学)	2			
	整復ケア理論(軟損)	2			
	整復総合理論 I	2			
	整復総合理論 II	2			
	スポーツトレーニング概論	2			
	スポーツトレーニング各論	2			
	臨床柔道整復学	整復ケア理論(体幹)	2		
整復ケア骨損傷学 I		2			
整復ケア骨損傷学 II		2			
整復ケア関節損傷学 I		2			
整復ケア関節損傷学 II		2			
整復ケア軟部組織損傷学 I		2			
整復ケア軟部組織損傷学 II		2			
卒業研究		4			
専門科目		検査・測定と評価	1		
		検査・測定と評価演習 I		1	
	検査・測定と評価演習 II		1		
	上肢骨折実技演習 I	1			
	上肢骨折実技演習 II	1			
	後療学演習		1		
	基礎整復総合演習 I	1			
	基礎整復総合演習 II	1			
	体幹下肢軟部損傷演習	1			
	整復総合演習 I	2			
整復総合演習 II	2				
整復総合演習 III	2				
下肢骨折脱臼実技	1				
上肢脱臼実技	1				
上肢軟部損傷実技	1				
臨床柔道整復包帯実技	1				
臨床整復総合演習	2				
実習科目	東洋医療論		1		
	スポーツコンディショニング論 I (実習を含む)		1		
	スポーツコンディショニング論 II (実習を含む)		1		
	アスレティックリハビリテーション I (実習を含む)		1		
	アスレティックリハビリテーション II (実習を含む)		1		
	臨床実習 I	1			
臨床実習 II	1				

区分	授業科目の名称	単位数		
		必修	選択	自由
教職に関する科目	教職概論			2
	教育原論			2
	教育心理学			2
	教育制度論			2
	教育課程論			2
	保健科教育法 I			2
	体育科教育法 I			2
	保健科教育法 II			2
	体育科教育法 II			2
	道徳教育の理論と実践			2
	特別活動論			2
	教育方法論			2
	生徒指導の理論及び方法			2
	学校教育カウンセリング			2
	進路指導論			1
	教育実習指導			1
	教育実習 I			2
	教育実習 II			2
	教職実践演習(中・高)			2
	は教科職又	教職インターンシップ		
教職実践研究			1	
アスレティックトレーナー	スポーツコーチング論			2
	アスレティックトレーナーの役割			2
	スポーツ医学特論			2
	トレーナー実習 I (見学実習)			1
	トレーナー実習 II (スポーツ現場実習)			1
	トレーナー実習 III (検査・測定と評価実習、アスレティックリハビリテーションシミュレーション作成実習)			1
	トレーナー実習 IV (アスレティックリハビリテーション実習)			1
	トレーナー実習 V (総合実習)			2
	健康運動指導実習 I			1
	健康運動指導実習 II			1

(健康科学部 理学療法学科) (平成26・27年度入学生)

区分	授業科目の名称	単位数		
		必修	選択	自由
教養教育科目	武道文化論	2		
	人間の本来の探究			
	日本倫理思想	2		
	思索と哲学演習	1		
	国文学	2		
	国語表現法	1		
	心理学	2		
	世界の歴史と文化	2		
	文化人類学	2		
	自然と社会の理解			
	現代生物学	2		
	現代物理学	2		
	現代社会学	2		
	現代経済学	2		
	日本国憲法	2		
	国際関係論	2		
	情報活用			
	統計学	2		
	情報処理演習 I	1		
	情報処理演習 II	1		
	総合英語 I	1		
	総合英語 II	1		
	実践医療英語 I	1		
	実践医療英語 II	1		
	中国語入門	1		
	朝鮮語入門	1		
	ここらからの表現			
芸術表現 I (造形の感性と創造)	2			
芸術表現 II (書の感性と創造)	2			
スポーツ理論と実習 I	1			
スポーツ理論と実習 II	1			
体育実技(体づくり運動)	1			
体育実技(陸上競技)	1			
体育実技(器械運動)	1			
体育実技(サッカー)	1			
体育実技(柔道)	1			
体育実技(ダンス)	1			
体育実技(水泳)	1			
人間関係実践演習 I (医療教養)	1			
人間関係実践演習 II (医療コミュニケーション論 I)	1			
人間関係実践演習 III (医療コミュニケーション論 II)	1			
基礎・臨床医学科目				
生化学	2			
人間発達学	2			
解剖学 I	2			
解剖学 II	2			
解剖学実習	2			
生理学 I	2			
生理学 II	2			
生理学実習	1			
臨床心理学	2			
薬理学	1			
微生物学・免疫学	2			
画像診断学	1			
臨床検査概論	1			
認知行動科学	1			

区分	授業科目の名称	単位数		
		必修	選択	自由
基礎・臨床医学科目	病理学	1		
	疾病障害とリハビリテーション			
	病態生理学	2		
	内科学 I	2		
	内科学 II	2		
	外科学	2		
	整形外科学 I	2		
	整形外科学 II	2		
	神経内科学 I	2		
	神経内科学 II	2		
	精神医学	2		
	小児科学	1		
	老年医学	1		
	リハビリテーション医学	2		
	健康と社会			
	救急法	1		
	ケアマネージメント論	1		
	衛生学・公衆衛生学	1		
	基礎理学療法学			
	運動学 I	1		
	運動学 II	1		
	運動学実習	1		
	臨床運動学実習	1		
	理学療法概論	1		
	医療情報学	1		
	理学療法研究法特論	1		
	日常生活活動学	1		
日常生活活動学実習	1			
理学療法評価学				
理学療法評価学 I	2			
理学療法評価学 II	1			
機能能力診断学実習	1			
神経診断学	2			
理学療法治療学				
基礎運動療法学	1			
基礎運動療法学実習	1			
応用運動療法学	1			
物理療法学総論(実習を含む)	1			
義肢装具学	1			
義肢装具学実習	1			
整形外科系障害理学療法学	1			
整形外科系障害理学療法学実習	1			
整形外科系障害理学療法学演習	1			
神経系障害理学療法学	1			
神経系障害理学療法学実習	1			
神経系障害理学療法学演習	1			
内部障害理学療法学	1			
内部障害理学療法学実習	1			
発達障害理学療法学総論(実習を含む)	1			
理学療法特講 I	2			
理学療法特講 II	2			
スポーツ障害理学療法学演習	1			
老年期障害理学療法学演習	1			
理学療法治療学演習	1			
地域理学療法学				
地域リハビリテーション概論	1			
地域リハビリテーション理学療法学	1			
生活環境学	2			
理学療法カウンセリング	2			
応用理学療法学				
医学論文(英文)	1			
理学療法管理経営学	1			
卒業課題研究	2			
臨床実習				
臨床教育実習 I (3年次)	3			
臨床教育実習 I (3年次発表会)				
臨床教育実習 II 前期(4年次)	10			
臨床教育実習 II 前期(4年次発表会)				
臨床教育実習 II 後期(4年次)	5			
臨床教育実習 II 後期(4年次発表会)				

区分	授業科目の名称	単位数		
		必修	選択	自由
理 J 程 A 科 T 目 I	運動生理学			2
	スポーツトレーニング特論 (実習を含む)			1

(健康科学部 整復医療・トレーナー学科) (平成26・27年度入学生)

区分	授業科目の名称	単位数			
		必修	選択	自由	
人 間 の 本 質 の 探 究	武道文化論	2			
	日本倫理思想		2		
	思索と哲学演習		1		
	国文学		2		
	国語表現法		1		
	心理学	2			
	世界の歴史と文化		2		
	文化人類学		2		
	自 然 と 社 会 の 理 解	現代生物学		2	
		現代物理学		2	
		現代社会学		2	
		現代経済学		2	
		日本国憲法		2	
		国際関係論		2	
	情 報 の 活 用	統計学		2	
		情報処理演習 I	1		
		情報処理演習 II		1	
		総合英語 I	1		
総合英語 II		1			
実践医療英語 I			1		
実践医療英語 II			1		
こ こ ろ と か ら だ の 表 現	中国語入門		1		
	朝鮮語入門		1		
	芸術表現 I (造形の感性と創造)		2		
	芸術表現 II (書の感性と創造)		2		
	スポーツ理論と実習 I	1			
	スポーツ理論と実習 II	1			
	体育実技(体づくり運動)		1		
	体育実技(陸上競技)		1		
	体育実技(サッカー)		1		
	体育実技(柔道)		1		
体育実技(ダンス)		1			
体育実技(水泳)		1			
人 間 関 係 の 実 践	人間関係実践演習 I (医療教養)	1			
	人間関係実践演習 II (医療コミュニケーション論 I)	1			
	人間関係実践演習 III (医療コミュニケーション論 II)	1			
基 礎 ・ 臨 床 医 学 科 目	生化学(栄養学を含む)		2		
	スポーツ栄養学		2		
	人間発達学	2			
	解剖学 I	2			
	解剖学 II	2			
	解剖学実習	1			
	生理学 I	2			
	生理学 II	2			
	生理学実習	1			
	運動学	2			
	運動生理学	2			
	運動生理学実習	1			
	スポーツ運動学	2			
	臨床心理学	2			
	スポーツ心理学 I	2			
	スポーツ心理学 II	2			
	体育原理	2			
	学校保健 I	2			
	学校保健 II (精神保健)	2			
	薬理学	1			
微生物学・免疫学	2				
臨床検査概論	1				
認知行動科学	1				

区分	授業科目の名称	単位数			
		必修	選択	自由	
基 礎 ・ 臨 床 医 学 科 目	病理学概論	2			
	病態生理学		2		
	内科学 I	2			
	内科学 II	2			
	外科学	2			
	整形外科学 I	2			
	整形外科学 II	2			
	神経内科学総論	2			
	精神医学	2			
	小児科学	1			
	老年医学	1			
	スポーツ医学 I	2			
	スポーツ医学 II	2			
	スポーツ傷害論 I	2			
	スポーツ傷害論 II	2			
	運動器画像診断学	2			
	対象別スポーツ指導論	1			
	リハビリテーション医学	2			
	医 療 と 社 会	ストレスフリー療法論	1		
		救急法	1		
柔道のこころと技		2			
ケアマネジメント論			1		
医療経営学			2		
スポーツ経営管理論			2		
スポーツ社会学			2		
衛生学・公衆衛生学		1			
衛生学・公衆衛生学特論		1			
関係法規		2			
基 礎 柔 道 整 復 学	伝承東洋医学概論	2			
	整復医療学概論	2			
	整復ケア理論(骨折学)	2			
	整復ケア理論(脱臼学)	2			
	整復ケア理論(軟損)	2			
	整復総合理論 I	2			
臨 床 柔 道 整 復 学	整復総合理論 II	2			
	スポーツトレーニング概論	2			
	スポーツトレーニング各論	2			
	整復ケア理論(体幹)	2			
	整復ケア骨損傷学 I	2			
	整復ケア骨損傷学 II	2			
専 門 科 目	整復ケア関節損傷学 I	2			
	整復ケア関節損傷学 II	2			
	整復ケア軟部組織損傷学 I	2			
	整復ケア軟部組織損傷学 II	2			
	卒業研究	4			
	検査・測定と評価	1			
	検査・測定と評価演習 I	1			
	検査・測定と評価演習 II	1			
	上肢骨折実技演習 I	1			
	上肢骨折実技演習 II	1			
	後療学演習		1		
	基礎整復総合演習 I	1			
	基礎整復総合演習 II	1			
	体幹下肢軟部損傷演習	1			
臨 床 柔 道 整 復 実 技	整復総合演習 I	2			
	整復総合演習 II	2			
	整復総合演習 III	2			
	下肢骨折脱臼実技	1			
	上肢脱臼実技	1			
	上肢軟部損傷実技	1			
	臨床柔道整復包帯実技	1			
	臨床整復総合演習	2			
	東洋医療論		1		
	スポーツコンディショニング論 I (実習を含む)		1		
	スポーツコンディショニング論 II (実習を含む)		1		
	アスレティックリハビリテーション I (実習を含む)		1		
	アスレティックリハビリテーション II (実習を含む)		1		
	実 習 実 践	臨床実習 I	1		
臨床実習 II		1			

区分	授業科目の名称	単位数		
		必修	選択	自由
教 職 課 程 科 目	教職概論			2
	教育原論			2
	教育心理学			2
	教育制度論			2
	教育課程論			2
	保健科教育法 I			2
	体育科教育法 I			2
	保健科教育法 II			2
	体育科教育法 II			2
	道德教育の理論と実践			2
	特別活動論			2
	教育方法論			2
	生徒指導の理論及び方法			2
	学校教育カウンセリング			2
	進路指導論			1
	教育実習指導			1
	教育実習 I			2
	教育実習 II			2
	教職実践演習(中・高)			2
	ア ス レ テ ィ ク ト レ ー ナ ー 課 程 科 目	スポーツコーチング論		
アスレティックトレーナーの役割				2
スポーツ医学特論				2
トレーナー実習 I (見学実習)				1
トレーナー実習 II (スポーツ現場実習)				1
トレーナー実習 III (検査・測定と評価実習、アスレティックリハビリテーションシミュレーション実習)				1
トレーナー実習 IV (アスレティックリハビリテーション実習)				1
トレーナー実習 V (総合実習)				2
健康運動指導実習 I				1
健康運動指導実習 II				1

(健康科学部 看護学科)(平成26・27年度入学生)

区分	授業科目の名称	単位数			
		必修	選択	自由	
人間の 本質の 探究	武道文化論		2		
	日本倫理思想	2			
	思索と哲学演習		1		
	国文学		2		
	国語表現法		1		
	心理学	2			
	世界の歴史と文化		2		
	文化人類学		2		
	自然と 社会の 理解	現代生物学		2	
		現代物理学		2	
		現代社会学		2	
		現代経済学		2	
		日本国憲法		2	
	国際関係論		2		
	教養教育科目	統計学		2	
		情報処理演習Ⅰ	1		
		情報処理演習Ⅱ		1	
		総合英語Ⅰ	1		
		総合英語Ⅱ	1		
実践医療英語Ⅰ			1		
実践医療英語Ⅱ			1		
中国語入門			1		
朝鮮語入門			1		
こころと からだの 表現		芸術表現Ⅰ(造形の感性と創造)	2		
	芸術表現Ⅱ(書の感性と創造)	2			
	スポーツ理論と実習Ⅰ	1			
	スポーツ理論と実習Ⅱ		1		
	体育実技(体づくり運動)		1		
	体育実技(陸上競技)		1		
	体育実技(器械運動)		1		
	体育実技(サッカー)		1		
	体育実技(柔道)		1		
	体育実技(ダンス)		1		
	体育実技(水泳)		1		
人間関係 の実践	人間関係実践演習Ⅰ(医療教養)	1			
	人間関係実践演習Ⅱ (医療コミュニケーション論Ⅰ)	1			
	人間関係実践演習Ⅲ (医療コミュニケーション論Ⅱ)	1			
専門基礎科目	人体の構造・機能論Ⅰ (骨格・筋系、神経系、消化吸収)	1			
	人体の構造・機能論Ⅱ (呼吸・循環器系、内分泌系)	1			
	人体構造・生理機能実習	1			
	生理学総論	2			
	栄養学(食品学を含む)	1			
	臨床心理学		2		
	認知行動科学		1		
	疾病・治療Ⅰ(総論)	2			
	疾病・治療Ⅱ(内科系)	2			
	疾病・治療Ⅲ(外科系)	2			
	リハビリテーション医学		2		
薬理学	1				
微生物学・免疫学	2				

区分	授業科目の名称	単位数			
		必修	選択	自由	
専門基礎科目	疫学	2			
	保健統計学	2			
	産業保健看護論	2			
	学校保健Ⅰ	2			
	養護概論	2			
	健康相談活動の理論及び方法	2			
	スポーツ栄養学	2			
	衛生学	2			
	公衆衛生学	2			
	障害者福祉論	2			
	保健医療福祉行政論	2			
	地域リハビリテーション概論	1			
	アサーティブコミュニケーション	1			
	芸術療法概論	2			
	芸術療法実技Ⅰ(造形の感性と創造)	2			
	芸術療法実技Ⅱ(書の感性と創造)	2			
	看護の 基礎	看護学概論	2		
		看護過程論	2		
		生涯発達看護論	1		
		看護技術Ⅰ (共通基本技術・生活支援技術)	2		
看護技術Ⅱ (生活支援技術・診療過程支援技術)		2			
ヘルスアセスメント		1			
基礎看護学実習Ⅰ		1			
基礎看護学実習Ⅱ		2			
健康支援 看護学		成人看護学概論	2		
		成人看護方法論Ⅰ (慢性期・ターミナル期)	2		
		成人看護方法論Ⅱ (急性期・回復期・リハビリ期)	2		
		高齢者看護学概論	1		
		高齢者看護方法論	2		
		精神看護学概論	2		
		精神看護方法論	2		
	成人看護学実習Ⅰ(慢性期看護実習)	3			
	成人看護学実習Ⅱ(急性期看護実習)	3			
	高齢者看護学実習	4			
精神看護学実習	2				
ヘルス ケア 看護学	小児看護学概論	2			
	小児看護方法論	2			
	母性看護学概論	2			
	母性看護方法論	2			
	小児看護学実習	2			
	母性看護学実習	2			
	公衆衛生・ 在宅 看護学	公衆衛生看護学概論	2		
		健康生活支援論Ⅰ(健康支援技術)	2		
		健康生活支援論Ⅱ(健康教育論を含む)	2		
		公衆衛生看護学活動論	2		
公衆衛生看護管理論(健康危機管理を含む)		2			
在宅看護学概論		1			
在宅看護方法論		2			
公衆衛生看護学実習Ⅰ(地域看護の実際)		2			
公衆衛生看護学実習Ⅱ(学校保健・産業保健実習)		2			
在宅看護学実習		2			

区分	授業科目の名称	単位数			
		必修	選択	自由	
チーム医療と看護	がん看護		1		
	災害看護論(救急法を含む)	1			
	医療安全支援論	1			
	国際看護論		1		
	看護情報学		1		
	統合看護学	看護教育学		1	
		看護倫理学	1		
		看護管理学		1	
		看護政策論		1	
		看護研究概論	1		
看護研究(課題研究)		1			
統合実習 (基礎看護、成人看護、高齢者看護、精神看護、小児看護、母性看護、在宅看護)		2			
看護と芸術Ⅰ(造形の感性と創造)		1			
看護と芸術Ⅱ(書の感性と創造)		1			
看護と芸術		教職概論		2	
	教育原論		2		
	教育心理学		2		
	教育制度論		2		
	教育課程論		2		
	道德教育の理論と実践		2		
	教育方法論		2		
	生徒指導の理論及び方法		2		
	学校教育カウンセリング		2		
	養護実習指導		1		
養護実習Ⅰ		2			
養護実習Ⅱ		2			
教職実践演習(養護教諭)		2			

(健康科学部 理学療法学科)(平成25年度以前入学生)

区分	授業科目の名称	単位数			
		必修	選択	自由	
人間と文化	日本近代文化史	4			
	西洋文化史		2		
	日本武道文化論	4			
	比較文化論		2		
	言葉と文化		2		
	宗教と文化		2		
	環境と芸術		2		
	人間の本质と尊厳	心理学	2		
		人と法		2	
		生命倫理	2		
人間の性と健康			2		
人とコミュニケーション	人間関係とコミュニケーション	1			
	情報処理	1			
	情報処理演習	1			
	英語 I A(読解中心)	1			
	英語 I B(表現中心)	1			
	英語 II A(読解中心)		1		
	英語 II B(表現中心)		1		
	中国語入門		1		
人間と環境	朝鮮語入門		1		
	現代生物学		2		
	現代物理学		2		
	地球環境論	1			
人間と活動	地域社会論		1		
	社会福祉概論		2		
	国際関係論		2		
	スポーツ理論と実習 I		1		
基礎・臨床医学科目	スポーツ理論と実習 II		1		
	ボランティア活動		1		
	芸術実技入門		1		
	生化学		2		
	人間発達学	2			
	解剖学 I	2			
	解剖学 II	2			
	解剖学実習	2			
	生理学 I	2			
	生理学 II	2			
	生理学実習	1			
	臨床心理学	2			
	薬理学		1		
	微生物学・免疫学		2		
	画像診断学		1		
	臨床検査概論		1		
	認知行動科学		1		
	疾病障害とリハビリテーション	病理学	1		
		病態生理学	2		
内科学 I		2			
内科学 II		2			
外科学			2		
整形外科 I		2			
整形外科 II			2		
神経内科学 I		2			
神経内科学 II		2			
精神医学		2			
小児科学			1		
老年医学		1			
リハビリテーション医学		2			

区分	授業科目の名称	単位数		
		必修	選択	自由
基礎・臨床医学科目	健康と社会		2	
	社会保障概論		2	
	救急法	1		
	ケアマネジメント論	1		
基礎理学療法学	衛生学・公衆衛生学		1	
	運動学 I	1		
	運動学 II	1		
	運動学実習	1		
	臨床運動学実習	1		
	理学療法学概論	1		
	医療情報学		1	
	理学療法学研究法特論		1	
	日常生活活動学	1		
	日常生活活動学実習	1		
理学療法評価学	理学療法評価学 I	2		
	理学療法評価学 II		1	
	機能能力診断学実習	1		
	神経診断学	2		
理学療法治療学	基礎運動療法学	1		
	基礎運動療法学実習	1		
	応用運動療法学		1	
	物理療法学総論(実習を含む)	1		
	義肢装具学	1		
	義肢装具学実習	1		
	整形外科系障害理学療法学	1		
	整形外科系障害理学療法学実習	1		
	整形外科系障害理学療法学演習	1		
	神経系障害理学療法学	1		
	神経系障害理学療法学実習	1		
	神経系障害理学療法学演習	1		
	内部障害理学療法学	1		
内部障害理学療法学実習	1			
発達障害理学療法学総論(実習を含む)	1			
理学療法特講 I	2			
理学療法特講 II	2			
スポーツ障害理学療法学演習		1		
老年障害理学療法学演習		1		
理学療法治療学演習	1			
地域理学療法学	地域リハビリテーション概論	1		
	地域リハビリテーション理学療法学	1		
	生活環境学	2		
	理学療法カウンセリング		2	
応用理学療法学	医学論文(英文)		1	
	理学療法管理経営学		1	
	卒業課題研究		2	
臨床実習	臨床教育実習 I(3年次)	3		
	臨床教育実習 I(3年次発表会)			
	臨床教育実習 II前期(4年次)	10		
	臨床教育実習 II前期(4年次発表会)			
	臨床教育実習 II後期(4年次)	5		
	臨床教育実習 II後期(4年次発表会)			

(健康科学部 整復医療・トレーナー学科) (平成25年度以前入学生)

区分	授業科目の名称	単位数			
		必修	選択	自由	
人 間 と 文 化	日本近代文化史	4			
	西洋文化史		2		
	日本武道文化論	4			
	比較文化論		2		
	言葉と文化		2		
	宗教と文化		2		
	環境と芸術		2		
	人 間 の 本 質 と 専 断	心理学	2		
		人と法		2	
		生命倫理	2		
	人 間 の 性 と 健 康	人間の性と健康		2	
		人間関係とコミュニケーション	1		
	人 と コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	情報処理	1		
		情報処理演習	1		
		英語 I A(読解中心)	1		
		英語 I B(表現中心)	1		
		英語 II A(読解中心)		1	
英語 II B(表現中心)			1		
中国語入門			1		
人 間 と 環 境	朝鮮語入門		1		
	現代生物学		2		
	現代物理学		2		
	地球環境論	1			
	地域社会論		1		
人 間 と 活 動	社会福祉概論		2		
	国際関係論		2		
人 間 と 活 動	スポーツ理論と実習 I		1		
	スポーツ理論と実習 II		1		
	ボランティア活動		1		
	芸術実技入門		1		
	人 体 の 構 造 と 機 能 及 び 心 身 の 発 達	生化学(栄養学を含む)		2	
		人間発達学	2		
		解剖学 I	2		
		解剖学 II	2		
		解剖学実習	1		
		生理学 I	2		
生理学 II		2			
生理学実習			1		
運動学		2			
運動生理学		2			
運動生理学実習		1			
臨床心理学		2			
薬理学		1			
微生物学・免疫学		2			
臨床検査概論		1			
認知行動科学		1			
疾 病 構 造 と 障 害		病理学概論	2		
	病態生理学	2			
	内科学 I	2			
	内科学 II	2			
	外科学	2			
	整形外科 I	2			
	整形外科 II	2			
	神経内科学総論	2			
	精神医学	2			
	小児科学	1			
	老年医学	1			
	スポーツ医学 I	2			
	スポーツ医学 II	2			
	スポーツ傷害論 I	2			
	スポーツ傷害論 II	2			
	運動器画像診断学	2			
	対象別スポーツ指導論	1			
リハビリテーション医学	2				

区分	授業科目の名称	単位数			
		必修	選択	自由	
基 礎 ・ 臨 床 医 学 科 目	社会保障概論		2		
	救急法	1			
	柔道のこころと技	2			
	ケアマネージメント論		1		
	医療経営学		2		
	衛生学・公衆衛生学	1			
	衛生学・公衆衛生学特論	1			
	関係法規	2			
	医療面接・倫理学	2			
	基 礎 柔 道 整 復 学	伝承東洋医学概論	2		
整復医療学概論		2			
整復ケア理論(骨折学)		2			
整復ケア理論(脱臼学)		2			
整復ケア理論(軟損)		2			
整復総合理論 I		2			
整復総合理論 II		2			
スポーツトレーニング概論			2		
スポーツトレーニング各論			2		
臨 床 柔 道 整 復 学		整復ケア理論(体幹)	2		
	整復ケア骨損傷学 I	2			
	整復ケア骨損傷学 II	2			
	整復ケア関節損傷学 I	2			
	整復ケア関節損傷学 II	2			
	整復ケア軟部組織損傷学 I	2			
	整復ケア軟部組織損傷学 II	2			
	卒業研究	4			
	専 門 科 目	検査・測定と評価	1		
		検査・測定と評価演習 I		1	
検査・測定と評価演習 II			1		
上肢骨折実技演習 I		1			
上肢骨折実技演習 II		1			
後療学演習			1		
基礎整復総合演習 I		1			
基礎整復総合演習 II		1			
体幹下肢軟部損傷演習		1			
臨 床 柔 道 整 復 実 技		整復総合演習 I	2		
	整復総合演習 II	2			
	整復総合演習 III	2			
	下肢骨折脱臼実技	1			
	上肢脱臼実技	1			
	上肢軟部損傷実技	1			
	臨床柔道整復包帯実技	1			
	臨床整復総合演習	2			
	東洋医療論	1			
	スポーツコンディショニング論 I(実習を含む)	1			
スポーツコンディショニング論 II(実習を含む)	1				
アスレティックリハビリテーション I(実習を含む)	1				
アスレティックリハビリテーション II(実習を含む)	1				
実 習 科 目	臨床実習 I	1			
	臨床実習 II	1			

区分	授業科目の名称	単位数			
		必修	選択	自由	
教 科 に 関 す る 科 目	体育実技(体づくり運動)			1	
	体育実技(陸上競技)			1	
	体育実技(器械運動)			1	
	体育実技(サッカー)			1	
	体育実技(柔道)			1	
	体育実技(ダンス)			1	
	体育実技(水泳)			1	
	体育原理			2	
	スポーツ心理学 I			2	
	スポーツ心理学 II			2	
	スポーツ経営管理学			2	
	スポーツ社会学			2	
	スポーツ運動学			2	
	学校保健 I			2	
	学校保健 II(精神保健)			2	
	スポーツ栄養学			2	
	教 職 課 程 科 目	教職概論			2
		教育本質論			2
		教育心理学			2
		教育制度論			2
教育課程論				2	
保健科教育法 I				2	
体育科教育法 I				2	
保健科教育法 II				2	
体育科教育法 II				2	
道徳教育の理論と実践				2	
教 職 に 関 す る 科 目	特別活動論			2	
	教育方法の研究			2	
	生徒指導の理論及び方法			2	
	学校カウンセリング			2	
	進路指導論			1	
	教育実習指導			1	
	教育実習 I			2	
	教育実習 II			2	
	教職実践演習(中・高)			2	
	ア ス レ ッ ク リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科 目	スポーツコーチング論			2
アスレティックトレーナーの役割				2	
スポーツ医学特論				2	
トレーナー実習 I(見学実習)				1	
トレーナー実習 II(スポーツ現場実習)				1	
トレーナー実習 III (検査・測定と評価実習、アスレティックリハビリテーションプログラム作成実習)				1	
トレーナー実習 IV (アスレティックリハビリテーション実習)				1	
トレーナー実習 V(総合実習)				2	
健康運動指導実習 I				1	
健康運動指導実習 II				1	

(健康科学部 看護学科) (平成25年度以前入学生)

区分	授業科目の名称	単位数			
		必修	選択	自由	
人間と文化	日本武道文化論		4		
	宗教と文化		2		
	国文学		2		
	文化人類学		2		
	芸術表現Ⅰ(こころアート)		2		
	芸術表現Ⅱ(書道)		2		
	芸術表現Ⅲ(華道)		2		
	人間の本质と尊厳	心理学		2	
		日本国憲法		2	
		日本倫理思想		2	
教育原論			2		
人とコミュニケーション	人間関係とコミュニケーション		1		
	情報処理		1		
	情報処理演習		1		
	英語ⅠA(読解中心)		1		
	英語ⅠB(表現中心)		1		
	英語ⅡA(読解中心)		1		
	英語ⅡB(表現中心)		1		
	中国語入門		1		
	朝鮮語入門		1		
	人間と環境	現代生物学		2	
現代物理学			2		
社会学			2		
地球環境論			1		
人間と活動	国際関係論		2		
	スポーツ理論と実習Ⅰ		1		
	スポーツ理論と実習Ⅱ		1		
	ボランティア活動		1		
人間の構造と機能	人体の構造・機能論Ⅰ(骨格・筋系、神経系、消化吸収)		1		
	人体の構造・機能論Ⅱ(呼吸・循環器系、内分泌系)		1		
	人体構造・生理機能実習		1		
	生理学総論		2		
	栄養学(食品学を含む)		1		
	疾病の成り立ちと回復の促進	臨床心理学		2	
		認知行動科学		1	
		疾病・治療Ⅰ(総論)		2	
		疾病・治療Ⅱ(内科系)		2	
		疾病・治療Ⅲ(外科系)		2	
リハビリテーション医学			2		
人間と健康	薬理学		1		
	微生物学・免疫学		2		
	疫学		2		
	保健統計学		2		
	産業保健看護論		2		
	学校保健Ⅰ		2		
	衛生学		2		
	公衆衛生学		2		
	障害者福祉論		2		
	保健医療福祉行政論		2		
地域リハビリテーション概論		1			
アサーティブコミュニケーション		1			
芸術療法概論		2			
芸術療法実技Ⅰ(こころアート)		2			
芸術療法実技Ⅱ(書道)		2			
芸術療法実技Ⅲ(華道)		2			

区分	授業科目の名称	単位数		
		必修	選択	自由
看護の基盤	看護学概論		2	
	看護過程論		2	
	生涯発達看護論		1	
	看護技術Ⅰ(共通基本技術・生活支援技術)		2	
	看護技術Ⅱ(生活支援技術・診療過程支援技術)		2	
	ヘルスアセスメント		1	
	基礎看護学実習Ⅰ		1	
	基礎看護学実習Ⅱ		2	
	成人看護学概論		2	
	成人看護学方法論Ⅰ(慢性期・ターミナル期)		2	
健康支援看護学	成人看護学方法論Ⅱ(急性期・回復期・リハビリ期)		2	
	高齢者看護学概論		1	
	高齢者看護学方法論		2	
	精神看護学概論		2	
	精神看護学方法論		2	
	成人看護学実習Ⅰ(慢性期看護実習)		3	
	成人看護学実習Ⅱ(急性期看護実習)		3	
	高齢者看護学実習		4	
	精神看護学実習		2	
	小児看護学概論		2	
ヘルスタクティフ看護学	小児看護学方法論		2	
	母性看護学概論		2	
	母性看護学方法論		2	
	小児看護学実習		2	
	母性看護学実習		2	
	公衆衛生看護学概論		2	
	健康生活支援論Ⅰ(健康支援技術)		2	
	健康生活支援論Ⅱ(健康教育論を含む)		2	
	公衆衛生看護管理論(健康危機管理を含む)		2	
	在宅看護学概論		1	
在宅看護学方法論		2		
公衆衛生看護学実習Ⅰ(地域看護の実際)		2		
公衆衛生看護学実習Ⅱ(学校保健・産業保健実習)		2		
在宅看護学実習		2		
チーム医療と看護	がん看護		1	
	災害看護論(救急法を含む)		1	
	医療安全支援論		1	
	国際看護論		1	
	看護情報学		1	
	看護教育学		1	
	看護倫理学		1	
	看護管理学		1	
	看護政策論		1	
	看護研究概論		1	
看護研究(課題研究)		1		
統合看護学	統合実習(基礎看護、母性看護、小児看護、成人看護、精神看護、在宅看護)		2	
	看護と芸術Ⅰ(こころアート)		1	
	看護と芸術Ⅱ(書道)		1	
看護と芸術Ⅲ(華道)		1		

区分	授業科目の名称	単位数		
		必修	選択	自由
教職課程科目	養護概論			2
	健康相談活動の理論及び方法			2
	スポーツ栄養学			2
	教職概論			2
	教育心理学			2
	教育制度論			2
	教育課程論			2
	道徳教育の理論と実践			2
	教育方法論			2
	生徒指導の理論及び方法			2
	学校教育カウンセリング			2
	養護実習指導			1
	養護実習Ⅰ			2
	養護実習Ⅱ			2
	教職実践演習(養護教諭)			2

別表2(第13条第1項関係)

卒業必要単位数

(健康科学部理学療法学科)

授業科目の区分		単位数		
		必修	選択	計
教養教育科目	人間の本質と探究	4	6	10 単位以上
	自然と社会の理解		6	現代生物学又は現代物理学より2単位、及び現代社会学又は現代経済学又は日本国憲法より2単位を含め6単位以上
	情報の活用	3	2	5 単位以上
	こころとからだの表現	1	3	必修1単位及び芸術表現Ⅰ又は芸術表現Ⅱの2単位を含め4単位以上
	人間関係の実践	3		3 単位
	教養教育科目計			28 単位以上
基礎・臨床医学科目	人体の構造と機能及び心身の発達	15	7	42 単位以上
	疾病障害とリハビリテーション	18		
	健康と社会	2		
	基礎・臨床医学科目計			42 単位以上
理学療法専門科目	基礎理学療法学	7	1	8 単位以上
	理学療法評価学	5		5 単位以上
	理学療法治療学	19	2	21 単位以上
	地域理学療法学	4		4 単位以上
	応用理学療法学		2	2 単位以上
	臨床実習	18		18 単位
	理学療法専門科目計			58 単位以上
合計			128 単位以上	

(健康科学部整復医療・トレーナー学科)

授業科目の区分		単位数		
		必修	選択	計
教養教育科目	人間の本質と探究	4	6	10 単位以上
	自然と社会の理解		6	現代生物学又は現代物理学より2単位、及び現代社会学又は現代経済学又は日本国憲法より2単位を含め6単位以上
	情報の活用	3	2	5 単位以上
	こころとからだの表現	2	2	必修2単位及び芸術表現Ⅰ又は芸術表現Ⅱの2単位を含め4単位以上
	人間関係の実践	3		3 単位
	教養教育科目計			28 単位以上
基礎・臨床医学科目	人体の構造と機能及び心身の発達	13	4	42 単位以上
	疾病構造と障害	12	3	
	医療と社会	8	2	
	基礎・臨床医学科目計			42 単位以上
専門科目	基礎柔道整復学	13	9	56 単位以上
	臨床柔道整復学	18		
	臨床柔道整復実技	16		
	臨床実習	2	2 単位	
	専門科目計			58 単位以上
合計			128 単位以上	

(健康科学部看護学科)

授業科目の区分		単位数		
		必修	選択	計
教養教育科目	人間の本質と探究	4	5	9 単位以上
	自然と社会の理解		6	現代生物学又は現代物理学より2単位、及び現代社会学又は現代経済学又は日本国憲法より2単位を含め6単位以上
	情報の活用	4	1	5 単位以上
	こころとからだの表現	5		5 単位以上
	人間関係の実践	3		3 単位
	教養教育科目計			28 単位以上
専門基礎科目	人体の構造と機能	6	4	芸術療法実技 I・IIのうち最低2単位を含め、29単位以上
	疾病の成り立ちと回復の促進	9		
	人間と健康	10		
	専門基礎科目計			29 単位以上
専門科目	看護の基盤	13	61 単位以上	
	健康支援看護学	25		
	リプロダクティブヘルス看護学	12		
	公衆衛生・在宅看護学	11		
	専門科目計			61 単位以上
統合科目	チーム医療と看護	2	1	3 単位以上
	統合看護学	5	1	6 単位以上
	看護と芸術		1	芸術療法実技で履修したものと同一分野1単位以上
	統合科目計			10 単位以上
合計				128 単位以上

(健康科学部整復医療・トレーナー学科)(平成26～28年度入学生)

授業科目の区分		単位数		
		必修	選択	計
教養教育科目	人間の本質と探究	4	6	10 単位以上
	自然と社会の理解		6	現代生物学又は現代物理学より2単位、及び現代社会学又は現代経済学又は日本国憲法より2単位を含め6単位以上
	情報の活用	3	2	5 単位以上
	こころとからだの表現	2	2	必修2単位及び芸術表現Ⅰ又は芸術表現Ⅱの2単位を含め4単位以上
	人間関係の実践	3		3 単位
	教養教育科目計			28 単位以上
基礎・臨床医学科目	人体の構造と機能及び心身の発達	13	4	42 単位以上
	疾病構造と障害	12	3	
	医療と社会	8	2	
	基礎・臨床医学科目計			42 単位以上
専門科目	基礎柔道整復学	14	6	56 単位以上
	臨床柔道整復学	18		
	臨床柔道整復実技	18		
	臨床実習	2	2 単位	
	専門科目計			58 単位以上
合計				128 単位以上

(健康科学部理学療法学科)(平成25年度以前入学生)

授業科目の区分		単位数		
		必修	選択	計
教養科目	人間と文化	8	4	12 単位以上
	人間の本質と尊厳	4		4 単位以上
	人とコミュニケーション	5		5 単位以上
	人間と環境	1	4	5 単位以上
	人間と活動		2	2 単位以上
	教養科目計			28 単位以上
基礎・臨床医学科目	人体の構造と機能及び心身の発達	15	7	42 単位以上
	疾病障害とリハビリテーション	18		
	健康と社会	2		
	基礎・臨床医学科目計			42 単位以上
理学療法専門科目	基礎理学療法学	7	1	8 単位以上
	理学療法評価学	5		5 単位以上
	理学療法治療学	19	2	21 単位以上
	地域理学療法学	4		4 単位以上
	応用理学療法学		2	2 単位以上
	臨床実習	18		18 単位
	理学療法専門科目計			58 単位以上
合 計			128 単位以上	

(健康科学部整復医療・トレーナー学科)(平成25年度以前入学生)

授業科目の区分		単位数		
		必修	選択	計
教養科目	人間と文化	8	4	12 単位以上
	人間の本質と尊厳	4		4 単位以上
	人とコミュニケーション	5		5 単位以上
	人間と環境	1	4	5 単位以上
	人間と活動		2	2 単位以上
	教養科目計			28 単位以上
基礎・臨床医学科目	人体の構造と機能及び心身の発達	13	8	42 単位以上
	疾病構造と障害	12		
	医療と社会	9		
	基礎・臨床医学科目計			42 単位以上
専門科目	基礎柔道整復学	14	6	56 単位以上
	臨床柔道整復学	18		
	臨床柔道整復実技	18		
	臨床実習	2	2 単位	
	専門科目計			58 単位以上
合 計			128 単位以上	

(健康科学部看護学科)(平成25年度以前入学生)

授業科目の区分		単位数		
		必修	選択	計
教養科目	人間と文化	6	2	8 単位以上
	人間の本質と尊厳	4	2	6 単位以上
	人とコミュニケーション	6	1	7 単位以上
	人間と環境	1	4	5 単位以上
	人間と活動	1	1	2 単位以上
	教養科目計			28 単位以上
専門基礎科目	人体の構造と機能	6	4	芸術療法実技 I・IIのうち 最低2単位を 含め、 29単位以上
	疾病の成り立ちと回復の促進	9		
	人間と健康	10		
	専門基礎科目計			29 単位以上
専門科目	看護の基盤	13	61 単位以上	
	健康支援看護学	25		
	リプロダクティブヘルス看護学	12		
	公衆衛生・在宅看護学	11		
	専門科目計			61 単位以上
統合科目	チーム医療と看護	2	1	3 単位以上
	統合看護学	5	1	6 単位以上
	看護と芸術		1	芸術療法実技 で履修したも のと同一分野 1単位以上
	統合科目計			10 単位以上
合 計			128 単位以上	

別表3(第13条第3項関係)

教育職員免許法に定める教員の免許状を取得するための科目

[免許状の種類] 中学校教諭一種免許状(保健体育)・高等学校教諭一種免許状(保健体育)

(1) 教科に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
体育実技	体育実技(体づくり運動)		1		[免許取得要件] 1 教科及び教職に関する科目 教科に関する科目、教職に関する科目及び教科又は教職に関する科目をあわせて59単位以上を履修すること。 2 教科に関する科目 ①免許法施行規則に定める科目区分ごとに1科目以上、計20単位以上を履修すること。 ②「体育実技(体づくり運動)(陸上競技)(器械運動)(サッカー)(バレーボール・バスケットボール)(柔道)(ダンス)(水泳)」「体育原理」「スポーツ運動学」「運動生理学」「学校保健」は必ず履修すること。
	体育実技(陸上競技)		1		
	体育実技(器械運動)		1		
	体育実技(サッカー)		1		
	体育実技(バレーボール・バスケットボール)		1		
	体育実技(柔道)		1		
	体育実技(ダンス)		1		
	体育実技(水泳)		1		
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」及び運動学(運動方法学を含む。)	体育原理		2		
	スポーツ心理学Ⅰ		2		
	スポーツ心理学Ⅱ		2		
	スポーツ経営管理学		2		
	スポーツ社会学		2		
	スポーツ運動学		2		
生理学(運動生理学を含む。)	生理学Ⅰ	2			
	運動生理学		2		
衛生学及び公衆衛生学	衛生学・公衆衛生学	1			
	衛生学・公衆衛生学特論	1			
学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健		2		
	スポーツ栄養学		2		
	救急法	1			

(2) 教科又は教職に関する科目

授業科目の名称	単位数			備考
	必修	選択	自由	
教職インターンシップ			2	
教職実践研究			1	

(3) 教職に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
教職の意義等に関する科目	教職概論			2	[免許取得要件] 全科目を必ず履修すること。
教育の基礎理論に関する科目	教育原論			2	
	教育心理学			2	
	教育制度論			2	
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程論			2	
	特別活動論			2	
	教育方法論			2	
	体育科教育法Ⅰ			2	
	保健科教育法Ⅰ			2	
	体育科教育法Ⅱ			2	
	保健科教育法Ⅱ			2	
道徳教育の理論と実践			2		
生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科目	生徒指導の理論及び方法			2	[免許取得要件] 全科目を必ず履修すること。
	学校教育カウンセリング			2	
	進路指導論			1	
教育実習	教育実習指導			1	
	教育実習Ⅰ			2	
	教育実習Ⅱ			2	中一種免取得希望者は、必ず履修すること。
教職実践演習	教職実践演習(中・高)			2	

(4) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目		単位数			備考
	別表1の区分	名称	必修	選択	自由	
日本国憲法	[教養科目] 自然と社会の理解	日本国憲法		2		[免許取得要件]
体 育	こころとからだの表現	スポーツ理論と実習Ⅰ	1			全科目を必ず履修すること。
		スポーツ理論と実習Ⅱ	1			
外国語コミュニケーション	情報の活用	総合英語Ⅰ	1			
		総合英語Ⅱ	1			
情報処理の操作	情報の活用	情報処理演習Ⅰ	1			
		情報処理演習Ⅱ		1		

(5) 小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律に定める科目

介護等体験実習(社会福祉施設等・特殊教育諸学校)	7日間
--------------------------	-----

教育職員免許法に定める教員の免許状を取得するための科目

〔免許状の種類〕 養護教諭一種免許状

(1) 養護に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
衛生学及び公衆衛生学(予防医学を含む。)	衛生学		2		[免許取得要件] 全科目を必ず履修すること。
	公衆衛生学	2			
学校保健	学校保健		2		
養護概説	養護概論		2		
健康相談活動の理論及び方法	健康相談活動の理論及び方法		2		
栄養学(食品学を含む。)	栄養学(食品学を含む)	1			
	スポーツ栄養学		2		
解剖学及び生理学	人体の構造・機能論Ⅰ(骨格・筋系、神経系、消化吸収)	1			
	人体の構造・機能論Ⅱ(呼吸・循環器系、内分泌系)	1			
	人体構造・生理機能実習	1			
	生理学総論Ⅰ	1			
	生理学総論Ⅱ	1			
「微生物学、免疫学、薬理概論」	薬理学	1			
	微生物学・免疫学	2			
精神保健	精神看護学概論	2			
	精神看護学方法論	2			
看護学(臨床実習及び救急処置を含む。)	看護学概論	2			
	生涯発達看護論	1			
	看護技術Ⅰ(共通基本技術・生活支援技術)	2			
	成人看護学概論	2			
	成人看護学実習Ⅱ(急性期看護実習)	3			
	小児看護学概論	2			
	小児看護学方法論	2			
	母性看護学概論	2			
	小児看護学実習	2			
	災害看護論(救急法を含む)	1			

(2) 養護又は教職に関する科目

授業科目の名称	単位数			備考
	必修	選択	自由	
教職インターンシップ			2	
教職実践研究			1	

(3) 教職に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
教職の意義等に関する科目	教職概論			2	[免許取得要件] 全科目を必ず履修すること。
教育の基礎理論に関する科目	教育原論			2	
	教育心理学			2	
	教育制度論			2	
教育課程に関する科目	教育課程論			2	
	教育方法論			2	
	道徳教育の理論と実践			2	
生徒指導及び教育相談に関する科目	生徒指導の理論及び方法			2	
	学校教育カウンセリング			2	
養護実習	養護実習指導			1	
	養護実習Ⅰ			2	
	養護実習Ⅱ			2	
教職実践演習	教職実践演習(養護教諭)			2	

(4) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目		単位数			備考
	別表1の区分	名称	必修	選択	自由	
日本国憲法	[教養科目] 自然と社会の理解	日本国憲法		2		[免許取得要件] 「日本国憲法」、「スポーツ理論と実習Ⅰ」、「総合英語Ⅰ」、「実践医療英語Ⅰ」、「情報処理演習Ⅰ」、「情報処理演習Ⅱ」の7科目と「スポーツ理論と実習Ⅱ」、「体育実技(体づくり運動)」、「体育実技(陸上競技)」、「体育実技(器械運動)」、「体育実技(サッカー)」、「体育実技(柔道)」、「体育実技(ダンス)」、「体育実技(水泳)」より1科目を含め、計8単位以上履修すること。
体 育	こころとからだの表現	スポーツ理論と実習Ⅰ	1			
		スポーツ理論と実習Ⅱ		1		
		体育実技(体づくり運動)		1		
		体育実技(陸上競技)		1		
		体育実技(器械運動)		1		
		体育実技(サッカー)		1		
		体育実技(柔道)		1		
		体育実技(ダンス)		1		
外国語コミュニケーション	情報の活用	総合英語Ⅰ	1			
		総合英語Ⅱ	1			
情報処理の操作	情報の活用	情報処理演習Ⅰ	1			
		情報処理演習Ⅱ		1		

教育職員免許法に定める教員の免許状を取得するための科目

〔免許状の種類〕 中学校教諭一種免許状(保健体育)・高等学校教諭一種免許状(保健体育)(平成26・27年度入学生)

(1) 教科に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
体育実技	体育実技(体づくり運動)		1		[免許取得要件] 1 教科及び教職に関する科目 教科に関する科目と教職に関する科目をあわせて59単位以上を履修すること。 2 教科に関する科目 ①免許法施行規則に定める科目区分ごとに1科目以上、計20単位以上を履修すること。 ②「体育実技(体づくり運動)(陸上競技)(器械運動)(サッカー)(柔道)(ダンス)(水泳)」「体育原理」「スポーツ心理学」「スポーツ経営管理学」「スポーツ社会学」「スポーツ運動学」「運動生理学」「学校保健I」「学校保健II(精神保健)」は必ず履修すること。
	体育実技(陸上競技)		1		
	体育実技(器械運動)		1		
	体育実技(サッカー)		1		
	体育実技(柔道)		1		
	体育実技(ダンス)		1		
	体育実技(水泳)		1		
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」及び運動学(運動方法学を含む。)	体育原理		2		
	スポーツ心理学Ⅰ		2		
	スポーツ心理学Ⅱ		2		
	スポーツ経営管理学		2		
	スポーツ社会学		2		
	スポーツ運動学		2		
生理学(運動生理学を含む。)	生理学Ⅰ	2			
	運動生理学		2		
衛生学及び公衆衛生学	衛生学・公衆衛生学	1			
	衛生学・公衆衛生学特論	1			
学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健Ⅰ		2		
	学校保健Ⅱ(精神保健)		2		
	スポーツ栄養学		2		
	救急法	1			

(2) 教職に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
教職の意義等に関する科目	教職概論			2	[免許取得要件]
教育の基礎理論に関する科目	教育原論			2	全科目を必ず履修すること。
	教育心理学			2	
	教育制度論			2	
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程論			2	[免許取得要件] 中一種免取得希望者は、必ず履修すること。
	特別活動論			2	
	教育方法論			2	
	体育科教育法Ⅰ			2	
	保健科教育法Ⅰ			2	
	体育科教育法Ⅱ			2	
	保健科教育法Ⅱ			2	
生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科目	生徒指導の理論及び方法			2	[免許取得要件]
	学校教育カウンセリング			2	全科目を必ず履修すること。
	進路指導論			1	
教育実習	教育実習指導			1	
	教育実習Ⅰ			2	
	教育実習Ⅱ			2	
教職実践演習	教職実践演習(中・高)			2	

(3) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目		単位数			備考
	別表1の区分	名称	必修	選択	自由	
日本国憲法	[教養科目] 自然と社会の理解	日本国憲法		2		[免許取得要件]
体 育	こころとからだの表現	スポーツ理論と実習Ⅰ	1			全科目を必ず履修すること。
		スポーツ理論と実習Ⅱ	1			
外国語コミュニケーション	情報の活用	総合英語Ⅰ	1			
		総合英語Ⅱ	1			
情報処理の操作	情報の活用	情報処理演習Ⅰ	1			
		情報処理演習Ⅱ		1		

(4) 小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律に定める科目

介護等体験実習(社会福祉施設等・特殊教育諸学校)	7日間
--------------------------	-----

教育職員免許法に定める教員の免許状を取得するための科目

〔免許状の種類〕 養護教諭一種免許状(平成26・27年度入学生)

(1) 養護に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
衛生学及び公衆衛生学(予防医学を含む。)	衛生学		2		[免許取得要件] 全科目を必ず履修すること。
	公衆衛生学	2			
学校保健	学校保健 I		2		
養護概説	養護概論		2		
健康相談活動の理論及び方法	健康相談活動の理論及び方法		2		
栄養学(食品学を含む。)	栄養学(食品学を含む)	1			
	スポーツ栄養学		2		
解剖学及び生理学	人体の構造・機能論 I (骨格・筋系、神経系、消化吸収)	1			
	人体の構造・機能論 II (呼吸・循環器系、内分泌系)	1			
	人体構造・生理機能実習	1			
	生理学総論	2			
「微生物学、免疫学、薬理概論」	薬理学	1			
	微生物学・免疫学	2			
精神保健	精神看護学概論	2			
	精神看護方法論	2			
看護学(臨床実習及び救急処置を含む。)	看護学概論	2			
	生涯発達看護論	1			
	看護技術 I (共通基本技術・生活支援技術)	2			
	成人看護学概論	2			
	成人看護学実習 II (急性期看護実習)	3			
	小児看護学概論	2			
	小児看護方法論	2			
	母性看護学概論	2			
	小児看護学実習	2			
	災害看護論(救急法を含む)	1			

(2) 教職に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
教職の意義等に関する科目	教職概論			2	[免許取得要件] 全科目を必ず履修すること。
教育の基礎理論に関する科目	教育原論			2	
	教育心理学			2	
	教育制度論			2	
教育課程に関する科目	教育課程論			2	
	教育方法論			2	
	道德教育の理論と実践			2	
生徒指導及び教育相談に関する科目	生徒指導の理論及び方法			2	
	学校教育カウンセリング			2	
養護実習	養護実習指導			1	
	養護実習Ⅰ			2	
	養護実習Ⅱ			2	
教職実践演習	教職実践演習(養護教諭)			2	

(3) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目		単位数			備考
	別表1の区分	名称	必修	選択	自由	
日本国憲法	[教養科目] 自然と社会の理解	日本国憲法		2		[免許取得要件] 「日本国憲法」、「スポーツ理論と実習Ⅰ」、「総合英語Ⅰ」、「実践医療英語Ⅰ」、「情報処理演習Ⅰ」、「情報処理演習Ⅱ」の7科目と「スポーツ理論と実習Ⅱ」、「体育実技(体づくり運動)」、「体育実技(陸上競技)」、「体育実技(器械運動)」、「体育実技(サッカー)」、「体育実技(柔道)」、「体育実技(ダンス)」、「体育実技(水泳)」より1科目を含め、計8単位以上履修すること。
体 育	こころとからだの表現	スポーツ理論と実習Ⅰ	1			
		スポーツ理論と実習Ⅱ		1		
		体育実技(体づくり運動)		1		
		体育実技(陸上競技)		1		
		体育実技(器械運動)		1		
		体育実技(サッカー)		1		
		体育実技(柔道)		1		
		体育実技(ダンス)		1		
外国語コミュニケーション	情報の活用	総合英語Ⅰ	1			
		総合英語Ⅱ	1			
情報処理の操作	情報の活用	情報処理演習Ⅰ	1			
		情報処理演習Ⅱ		1		

教育職員免許法に定める教員の免許状を取得するための科目

〔免許状の種類〕 中学校教諭一種免許状(保健体育)・高等学校教諭一種免許状(保健体育)(平成25年度以前入学生)

(1) 教科に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
体育実技	体育実技(体づくり運動)			1	[免許取得要件] 1 教科及び教職に関する科目 教科に関する科目と教職に関する科目をあわせて59単位以上を履修すること。 2 教科に関する科目 ①免許法施行規則に定める科目区分ごとに1科目以上、計20単位以上を履修すること。 ②「体育実技(体づくり運動)(陸上競技)(器械運動)(サッカー)(柔道)(ダンス)(水泳)」「体育原理」「スポーツ心理学」「運動生理学」「学校保健Ⅰ」「学校保健Ⅱ(精神保健)」は必ず履修すること。
	体育実技(陸上競技)			1	
	体育実技(器械運動)			1	
	体育実技(サッカー)			1	
	体育実技(柔道)			1	
	体育実技(ダンス)			1	
	体育実技(水泳)			1	
「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」及び運動学(運動方法学を含む。)	体育原理			2	
	スポーツ心理学Ⅰ			2	
	スポーツ心理学Ⅱ			2	
	スポーツ経営管理学			2	
	スポーツ社会学			2	
	スポーツ運動学			2	
生理学(運動生理学を含む。)	生理学Ⅰ	2			
	運動生理学		2		
衛生学及び公衆衛生学	衛生学・公衆衛生学	1			
	衛生学・公衆衛生学特論	1			
学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	学校保健Ⅰ			2	
	学校保健Ⅱ(精神保健)			2	
	スポーツ栄養学			2	
	救急法	1			

(2) 教職に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
教職の意義等に関する科目	教職概論			2	[免許取得要件] 全科目を必ず履修すること。
教育の基礎理論に関する科目	教育本質論			2	
	教育心理学			2	
	教育制度論			2	
教育課程及び指導法に関する科目	教育課程論			2	
	特別活動論			2	
	教育方法の研究			2	
	体育科教育法Ⅰ			2	
	保健科教育法Ⅰ			2	
	体育科教育法Ⅱ			2	
	保健科教育法Ⅱ			2	
道徳教育の理論と実践			2		
生徒指導、教育相談及び進路指導に関する科目	生徒指導の理論及び方法			2	[免許取得要件] 全科目を必ず履修すること。
	学校カウンセリング			2	
	進路指導論			1	
教育実習	教育実習指導			1	中一種免取得希望者は、必ず履修すること。
	教育実習Ⅰ			2	
	教育実習Ⅱ			2	
教職実践演習	教職実践演習(中・高)			2	

(3) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目		単位数			備考
	別表1の区分	名称	必修	選択	自由	
日本国憲法	[教養科目] 人間の本質と尊厳	人と法		2		[免許取得要件] 全科目を必ず履修すること。
体 育	人間と活動	スポーツ理論と実習Ⅰ		1		
		スポーツ理論と実習Ⅱ		1		
外国語コミュニケーション	人とコミュニケーション	英語ⅠA(読解中心)	1			
		英語ⅠB(表現中心)	1			
情報処理の操作	人とコミュニケーション	情報処理	1			
		情報処理演習	1			

(4) 小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律に定める科目

介護等体験実習(社会福祉施設等・特殊教育諸学校)	7日間
--------------------------	-----

教育職員免許法に定める教員の免許状を取得するための科目

〔免許状の種類〕 養護教諭一種免許状(平成25年度以前入学生)

(1) 養護に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
衛生学及び公衆衛生学(予防医学を含む。)	衛生学		2		[免許取得要件] 全科目を必ず履修すること。
	公衆衛生学	2			
学校保健	学校保健 I		2		
養護概説	養護概論			2	
健康相談活動の理論及び方法	健康相談活動の理論及び方法			2	
栄養学(食品学を含む。)	栄養学(食品学を含む)	1			
	スポーツ栄養学			2	
解剖学及び生理学	人体の構造・機能論 I (骨格・筋系、神経系、消化吸収)	1			
	人体の構造・機能論 II (呼吸・循環器系、内分泌系)	1			
	人体構造・生理機能実習	1			
	生理学総論	2			
「微生物学、免疫学、薬理概論」	薬理学	1			
	微生物学・免疫学	2			
精神保健	精神看護学概論	2			
	精神看護方法論	2			
看護学(臨床実習及び救急処置を含む。)	看護学概論	2			
	生涯発達看護論	1			
	看護技術 I (共通基本技術・生活支援技術)	2			
	成人看護学概論	2			
	成人看護学実習 II (急性期看護実習)	3			
	小児看護学概論	2			
	小児看護方法論	2			
	母性看護学概論	2			
	小児看護学実習	2			
	災害看護論(救急法を含む)	1			

(2) 教職に関する科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目の名称	単位数			備考
		必修	選択	自由	
教職の意義等に関する科目	教職概論			2	[免許取得要件] 全科目を必ず履修すること。
教育の基礎理論に関する科目	教育原論		2		
	教育心理学			2	
	教育制度論			2	
教育課程に関する科目	教育課程論			2	
	教育方法論			2	
	道徳教育の理論と実践			2	
生徒指導及び教育相談に関する科目	生徒指導の理論及び方法			2	
	学校教育カウンセリング			2	
養護実習	養護実習指導			1	
	養護実習Ⅰ			2	
	養護実習Ⅱ			2	
教職実践演習	教職実践演習(養護教諭)			2	

(3) 教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目		単位数			備考
	別表1の区分	名称	必修	選択	自由	
日本国憲法	[教養科目] 人間の本质と尊厳	日本国憲法		2		[免許取得要件] 全科目を必ず履修すること。
体 育	人間と活動	スポーツ理論と実習Ⅰ	1			
		スポーツ理論と実習Ⅱ		1		
外国語コミュニケーション	人とコミュニケーション	英語ⅠA(読解中心)	1			
		英語ⅠB(表現中心)	1			
情報処理の操作	人とコミュニケーション	情報処理	1			
		情報処理演習	1			

公益財団法人 日本体育協会公認資格アスレティックトレーナーに関する科目

(財)日本体育協会の定める科目 《(共)は共通科目、(専)は専門科目》	授 業 科 目		単 位 数			備 考
	区分	名 称	必修	選択	自由	
スポーツと栄養 (共)	基礎・臨床医学	生化学(栄養学を含む)		2		全科目を履修することにより、(財)日本体育協会の実施する講習会受講免除及び共通科目のみ試験免除になります。
アスリートの栄養・食事 (共)						
スポーツと食事 (専)	〃	スポーツ栄養学		2		
運動器の解剖と機能 (専)	〃	解剖学Ⅰ	2			
		解剖学Ⅱ	2			
身体のしくみと働き (共)	〃	生理学Ⅰ	2			
		生理学Ⅱ	2			
スポーツ科学(バイオメカニクス) (専)	〃	運動学	2			
スポーツ科学(運動生理学) (専)	〃	運動生理学		2		
スポーツの心理Ⅰ (共)	〃	スポーツ心理学Ⅰ		2		
スポーツの心理Ⅱ (共)						
スポーツ科学(スポーツ心理学) (専)	〃	スポーツ心理学Ⅱ		2		
スポーツ指導者に必要な医学的知識Ⅰ (共)	〃	スポーツ医学Ⅰ		2		
スポーツ指導者に必要な医学的知識Ⅱ (共)				2		
スポーツ外傷・障害の基礎知識 (専)	〃	スポーツ傷害論Ⅰ		2		
		スポーツ傷害論Ⅱ		2		
対象に合わせたスポーツ指導 (共)	〃	対象別スポーツ指導論		1		
救急処置 (専)	〃	救急法	1			
地域におけるスポーツ振興 (共)	〃	スポーツ経営管理学		2		
スポーツと法 (共)						
スポーツ組織の運営と事業 (共)						
文化としてのスポーツ (共)	〃	スポーツ社会学		2		
社会の中のスポーツ (共)						
トレーニング論Ⅰ (共)	専門	スポーツトレーニング概論		2		
トレーニング論Ⅱ (共)						
スポーツ科学(トレーニング科学) (専)	〃	スポーツトレーニング各論		2		
検査・測定と評価 (専)	〃	検査・測定と評価演習Ⅰ		1		
			検査・測定と評価演習Ⅱ		1	
予防とコンディショニング (専)	〃	スポーツコンディショニング論Ⅰ(実習を含む)		1		
		スポーツコンディショニング論Ⅱ(実習を含む)		1		
アスレティックリハビリテーション (専)	〃	アスレティックリハビリテーションⅠ(実習を含む)		1		
		アスレティックリハビリテーションⅡ(実習を含む)		1		
指導者の役割Ⅰ (共)	AT	スポーツコーチング論			2	
指導者の役割Ⅱ (共)						
指導計画と安全管理 (共)						
ジュニア期のスポーツ (共)						
競技者育成のための指導法 (共)						
アスレティックトレーナーの役割 (専)	〃	アスレティックトレーナーの役割			2	
健康管理とスポーツ医学 (専)	〃	スポーツ医学特論			2	
現場実習 (専)	〃	トレーナー実習Ⅰ(見学実習)			1	
		トレーナー実習Ⅱ(スポーツ現場実習)			1	
		トレーナー実習Ⅲ (検査・測定と評価実習、アスレティックリハビリテーションプログラム作成実習)			1	
		トレーナー実習Ⅳ (アスレティックリハビリテーション実習)			1	
		トレーナー実習Ⅴ(総合実習)			2	

公益財団法人 日本体育協会公認資格アスレティックトレーナーに関する科目(平成25年度以前入学生)

(財)日本体育協会の定める科目 《(共)は共通科目、(専)は専門科目》	授 業 科 目		単 位 数			備 考
	区分	名 称	必修	選択	自由	
スポーツと栄養 (共) アスリートの栄養・食事 (共)	基礎・臨床医学	生化学(栄養学を含む)		2		全科目を履修することにより、(財)日本体育協会の実施する講習会受講免除及び共通科目のみ試験免除になります。
運動器の解剖と機能 (専)		解剖学Ⅰ 解剖学Ⅱ	2 2			
身体のしくみと働き (共)	"	生理学Ⅰ 生理学Ⅱ	2 2			
スポーツ科学(バイオメカニクス) (専)	"	運動学	2			
スポーツ科学(運動生理学) (専)	"	運動生理学		2		
スポーツ指導者に必要な医学的知識Ⅰ (共)	"	スポーツ医学Ⅰ		2		
スポーツ指導者に必要な医学的知識Ⅱ (共)		スポーツ医学Ⅱ		2		
スポーツ外傷・障害の基礎知識 (専)	"	スポーツ傷害論Ⅰ スポーツ傷害論Ⅱ		2 2		
対象に合わせたスポーツ指導 (共)		対象別スポーツ指導論		1		
救急処置 (専)	"	救急法	1			
トレーニング論Ⅰ (共)	専門	スポーツトレーニング概論		2		
トレーニング論Ⅱ (共)						
スポーツ科学(トレーニング科学) (専)	"	スポーツトレーニング各論		2		
検査・測定と評価 (専)	"	検査・測定と評価演習Ⅰ		1		
		検査・測定と評価演習Ⅱ		1		
予防とコンディショニング (専)	"	スポーツコンディショニング論Ⅰ(実習を含む)		1		
		スポーツコンディショニング論Ⅱ(実習を含む)		1		
アスレティックリハビリテーション (専)	"	アスレティックリハビリテーションⅠ(実習を含む)		1		
		アスレティックリハビリテーションⅡ(実習を含む)		1		
スポーツの心理Ⅰ (共)	教職	スポーツ心理学Ⅰ			2	
スポーツの心理Ⅱ (共)						
スポーツ科学(スポーツ心理学) (専)	"	スポーツ心理学Ⅱ			2	
地域におけるスポーツ振興 (共)	"	スポーツ経営管理学			2	
スポーツと法 (共)						
スポーツ組織の運営と事業 (共)						
文化としてのスポーツ (共)	"	スポーツ社会学			2	
社会の中のスポーツ (共)						
スポーツと食事 (専)	"	スポーツ栄養学			2	
指導者の役割Ⅰ (共)	AT	スポーツコーチング論			2	
指導者の役割Ⅱ (共)						
指導計画と安全管理 (共)						
ジュニア期のスポーツ (共)						
競技者育成のための指導法 (共)						
アスレティックトレーナーの役割 (専)	"	アスレティックトレーナーの役割			2	
健康管理とスポーツ医学 (専)	"	スポーツ医学特論			2	
現場実習 (専)	"	トレーナー実習Ⅰ(見学実習)			1	
		トレーナー実習Ⅱ(スポーツ現場実習)			1	
		トレーナー実習Ⅲ (検査・測定と評価実習、アスレティックリハビリテーションプログラム作成実習)			1	
		トレーナー実習Ⅳ (アスレティックリハビリテーション実習)			1	
		トレーナー実習Ⅴ(総合実習)			2	

公益財団法人 健康・体力づくり事業財団認定資格 健康運動指導士に関する科目

健康運動指導士養成講習会指定科目	授業科目		単位数		
	区分	名称	必修	選択	自由
健康づくり施策概論(講義6時間)	教養	心理学	2		
健康管理概論(講義6時間)	"	スポーツ理論と実習 I	1		
生活習慣病(成人病)(講義26時間)	"	スポーツ理論と実習 II	1		
運動生理学(講義24時間)	基礎・臨床医学	スポーツ栄養学		2	
機能解剖とバイオメカニクス(運動・動作の力源)(講義18時間)	"	運動学	2		
健康づくり運動の理論(講義18時間)	"	運動生理学		2	
運動障害と予防(講義10時間)	"	スポーツ心理学 I		2	
体力測定と評価(講義4時間、実習12時間)	"	整形外科学 I	2		
健康づくり運動の実際(実習44時間)	"	内科学 I	2		
救急処置(講義4時間、実習4時間)	"	内科学 II	2		
運動プログラムの管理(講義14時間、実習12時間)	"	スポーツ医学 I		2	
運動負荷試験(講義2時間、実習8時間)	"	スポーツ医学 II		2	
運動行動変容の理論と実際(講義4時間、実習2時間)	"	スポーツ傷害論 I		2	
運動と心の健康増進(講義8時間)	"	スポーツ傷害論 II		2	
栄養摂取と運動(講義12時間、実習2時間)	"	対象別スポーツ指導論		1	
	"	救急法	1		
	"	衛生学・公衆衛生学	1		
	"	関係法規	2		
	専門	スポーツトレーニング概論		2	
	"	スポーツコンディショニング論 I (実習を含む)		1	
	"	スポーツコンディショニング論 II (実習を含む)		1	
	健康運動指導士	健康運動指導実習 I			1
	"	健康運動指導実習 II			1

※ 備考

左側養成講習会指定科目群は、本学における指定23開講科目に読み替えているため、右側一覧表科目をすべて履修すること。

公益財団法人 健康・体力づくり事業財団認定資格 健康運動指導士に関する科目(平成25年度以前入学生)

健康運動指導士養成講習会指定科目
健康づくり施策概論(講義6時間)
健康管理概論(講義6時間)
生活習慣病(成人病)(講義26時間)
運動生理学(講義24時間)
機能解剖とバイオメカニクス (運動・動作の力源)(講義18時間)
健康づくり運動の理論(講義18時間)
運動障害と予防(講義10時間)
体力測定と評価 (講義4時間、実習12時間)
健康づくり運動の実際(実習44時間)
救急処置(講義4時間、実習4時間)
運動プログラムの管理 (講義14時間、実習12時間)
運動負荷試験(講義2時間、実習8時間)
運動行動変容の理論と実際 (講義4時間、実習2時間)
運動と心の健康増進(講義8時間)
栄養摂取と運動 (講義12時間、実習2時間)

授業科目		単位数		
区分	名称	必修	選択	自由
教養	心理学	2		
"	スポーツ理論と実習 I		1	
"	スポーツ理論と実習 II		1	
基礎・ 臨床医学	運動学	2		
"	運動生理学		2	
"	整形外科学 I	2		
"	内科学 I	2		
"	内科学 II	2		
"	スポーツ医学 I		2	
"	スポーツ医学 II		2	
"	スポーツ傷害論 I		2	
"	スポーツ傷害論 II		2	
"	対象別スポーツ指導論		1	
"	救急法	1		
"	衛生学・公衆衛生学	1		
"	関係法規	2		
専門	スポーツトレーニング概論		2	
"	スポーツコンディショニング論 I (実習を含む)		1	
"	スポーツコンディショニング論 II (実習を含む)		1	
教職	スポーツ心理学 I			2
"	スポーツ栄養学			2
健康運動 指導士	健康運動指導実習 I			1
"	健康運動指導実習 II			1

※ 備考

左側養成講習会指定科目群は、本学における指定23開講科目に読み替えているため、右側一覧表科目をすべて履修すること。

保健師に関する科目

指定規則の教育内容		授業科目の名称	単位数			備考
			必修	選択	自由	
公衆衛生看護学	公衆衛生看護学概論	公衆衛生看護学概論	2			[受験資格取得要件] 全科目を必ず履修すること。 平成27年度以前入学生は、「学校保健Ⅰ」を「学校保健」に読み替えることができる。
	個人・家族・集団・組織の生活支援	学校保健		2		
		健康生活支援論Ⅰ(健康支援技術)	2			
	公衆衛生看護活動展開論	健康生活支援論Ⅱ(健康教育論を含む)		2		
		産業保健看護論		2		
	公衆衛生看護管理論 (健康危機管理を含む)	公衆衛生看護活動論	2			
公衆衛生看護管理論 (健康危機管理を含む)			2			
疫学	疫学	2				
保健統計学	保健統計学	2				
保健医療福祉行政論	保健医療福祉行政論	2				
看護学実習 公衆衛生	個人・家族・集団・組織の生活支援実習	公衆衛生看護学実習Ⅰ(地域看護の実際)		2		
	公衆衛生看護活動展開論実習 公衆衛生看護管理論実習	公衆衛生看護学実習Ⅱ(学校保健・産業保健実習)		2		
		在宅看護学実習	2			

別表4（第43条、第45条関係）

（1）入学検定料、入学料、授業料等

① 学部学生

区 分	金 額
入学検定料	35,000円
入 学 料	200,000円
授 業 料	800,000円
施 設 費	550,000円
実習設備維持費	250,000円

② 科目等履修生、特別聴講生

区 分	金 額
入学検定料	15,000円
入 学 料	30,000円
授 業 料	1単位 25,000円

③ 研究生

区 分	金 額
入学検定料	15,000円
入 学 料	60,000円
授 業 料	年額 600,000円

（2）休学在籍手数料

半期 60,000円 年間 120,000円

（3）証明書交付手数料

区 分	金 額
在学（期間）証明書・卒業（見込）証明書 成績証明書・健康診断証明書・その他証明書	1通 400円
学生証再交付	2,000円
臨時学生証	400円

（4）追・再試験受験手数料

1科目 2,000円